

一般財団法人 医療関連サービス振興会 講演

医療関連サービス系企業のためのSDGs活用法

～With新型コロナ時代に対応するSDGs経営～

日時:2023年5月31日(水)15:00～17:00

場所:日比谷コンベンションホール



認定登録医業経営コンサルタント・ITコーディネータ

経営学博士(Ph.D.) 小野瀬 由一

目次



0. 講師活動紹介

1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍

2. 国連SDGsと日本政府の取組み

3. 医業のSDGsへの取組み動向

4. 講師のSDGs実践活動とSDGs経営導入支援実績

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法
(まとめ)

0. 講師活動紹介



- 氏名: 小野瀬 由一(おのせ よしかず)
- 出身: 山形県鶴岡市(1952年生まれ)
- 所属: NPO法人東京ITコーディネータ副理事長、NPO法人VERSTA 専務理事
- 学歴: 東海大学海洋学部卒、高千穂大学大学院経営学研究科博士後期課程修了
- 学位: 高千穂大学大学院経営学博士(Ph.D.)『CSR対応型介護サービス経営革新モデルに関する研究』
- 資格: 中小企業診断士・ITコーディネータ・公認システム監査人・ISO27001 & ISMS 審査員補・一級販売士・イベント業務管理者・東京都福祉サービス第三者評価者、認定登録医業経営コンサルタント・情報化認定コンサルタント
- 略歴: 大学卒業後、海洋環境計測会社、食品業界団体を経て、日本初の音楽ビジネス専門学校・大学にて、助教授・企画開発部長として音楽ビジネス・マネジメント教育と企画開発事業に従事。21世紀に入り、経営コンサルタントとして独立する一方で大学院に進学し介護経営革新モデルの研究により博士号を取得。
その後、医療分野では**社団法人日本医業コンサルタント協会**情報化(IT)特別委員に就任し「**情報化認定コンサルタント(CIT)**」育成事業に従事した。介護分野では東京都中小企業振興公社支援専門家として「東京都ものづくり新集積形成事業」の**介護製品流通アドバイス**をはじめ、町田商工会議所**シニア商品開発創業塾塾長**に就任するほか、2000年介護保険法導入に伴い各地商工会議所・商工会**介護ビジネス関連セミナー・創業塾**の講師を担当した。
- SDGs関連活動としては、2009年に**NPO法人VERSTA**を立上げ**ブラジル大西洋沿岸林(マタ・アトランティカ)再生支援活動**を開始し、2017年からは**SDGs実践活動**として展開し、2022年末には**植林面積59ha(東京ドーム12館分)**、**栽培本数5万6千本**に達している。
- 教育: 産業能率大学学習サービスセンター「ITマネジメント・エッセンス」「マーケティング・エッセンス」「グローバルリーダーシップ基礎・実践」社会人講座担当講師。2023年3月まで拓殖大学大学院商学研究科「経営実務特講(IT経営)」「経営実務特講(健康経営と健康ビジネス)」等担当非常勤講師。
- 著書: 「中小企業診断士合格50の鉄則(共著)」(法学書院)、「商店街再生のデザイン(共著)」「介護ビジネス2002~2006(共著)」「重点解説介護ビジネス経営革新の進め方」「**循環資源大国ブラジルビジネス入門**」「検証! 介護事業の経営リスクとシステム改善~介護ビジネス2008」(以上同友館)、「ブックレットVol.2.介護保険制度改正と今後の事業展開」「介護サービスのリスクマネジメント(共著)」(第一法規)、「医療経営者のための介護経営マニュアル(共著)」(日本医療企画)、「プロセスで解き明かすイノベーション(共著)」(日経BP社)ほか



1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍

1. SDGsが合意された背景 と新型コロナウイルス禍



1) 世界人口の増加と地球生物の大絶滅

◆人口増加と地球温暖化進行 ⇨ 地球生物の大絶滅



地球生物の大絶滅

- ①約6,500万年前: 白亜紀末 ← **隕石衝突**
- ②約2億年前: 三畳紀末
- ③約2.5億年前: ペルム紀末
- ④約3.6億年前: デボン紀後期
- ⑤約4.8億年前: オルドビス紀末

地球温暖化



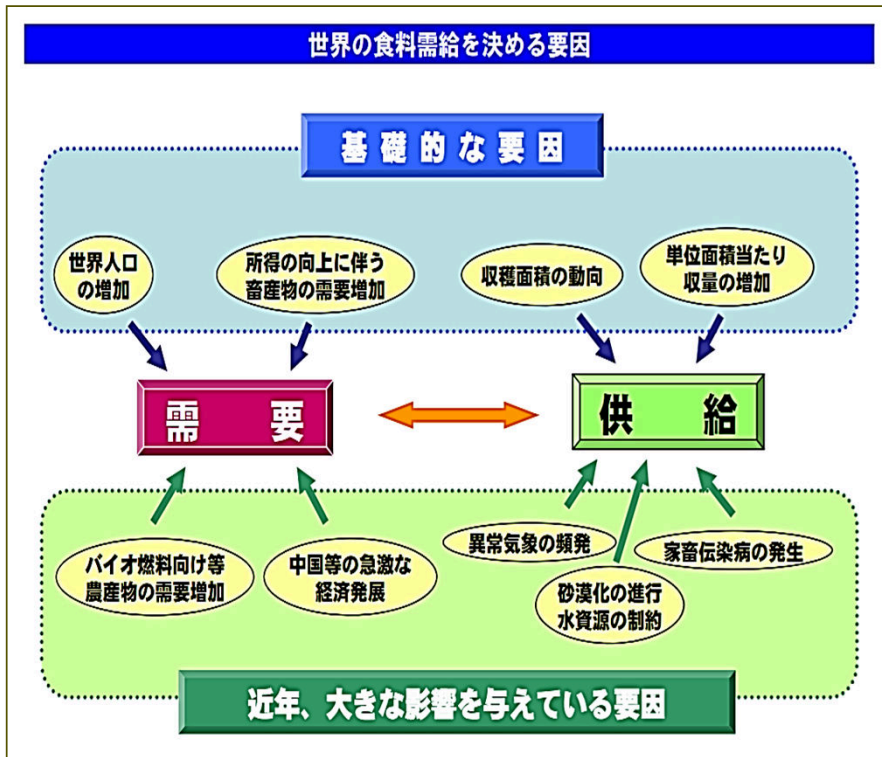
※国連人口部は1999年に世界人口が60億人に到達したと発表した。その後の人口統計の改訂により60億人に到達したのは1998年だったと改正した。

「地球生物の大絶滅」出典: The 8 Million Species We Don't Know , The New York Times
(<https://www.nytimes.com/2018/03/03/opinion/sunday/species-conservation-extinction.html>)

1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍



2) 世界人口増加に伴う農産物生産増大とその影響



世界各地で農産物の生産条件が悪化

■砂漠化の影響
世界では、我が国の農地面積(465万ha)を上回る500万ha以上が毎年砂漠化(国連環境計画)

■オガララ帯水層の水不足(アメリカ)
大規模なかんがいの結果、平均地下水位が3.6m低下し、農業用水のくみ上げができなくなる農地が拡大。
写真:平成13年度 千葉県情報教育センターソフトウェア開発(安藤清氏提供)

■サウジアラビアの小麦生産が大幅減
地下水が急速に枯渇した結果、生産削減が実施され、小麦生産が412万トン(1992年)から120万トン(1996年)に減少。
出典:FAO「FAOSTAT」

■アラル海の貯水量は約4分の1に[1960年以前との比較]
(カザフスタン、ウズベキスタン)
大規模なかんがいの結果、河川流入量が大幅減(▲87%)。乾燥地に残った塩分が周辺農地に飛散し、塩害が発生。

1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍

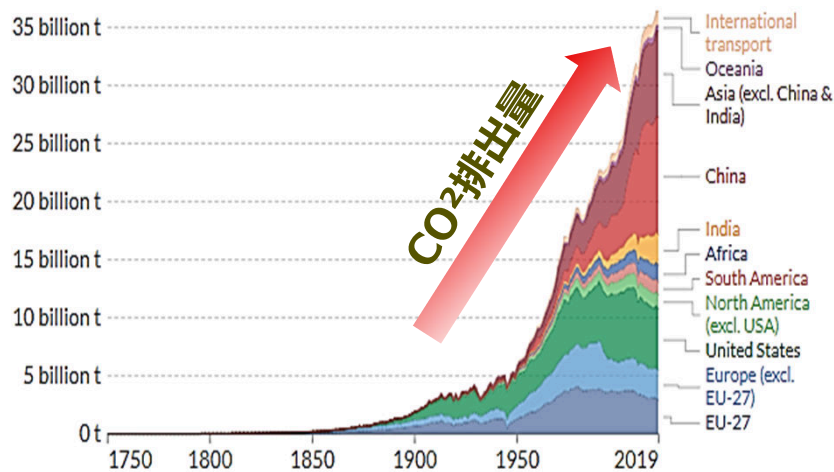


3) 産業革命以降のCO₂排出量増大とその影響

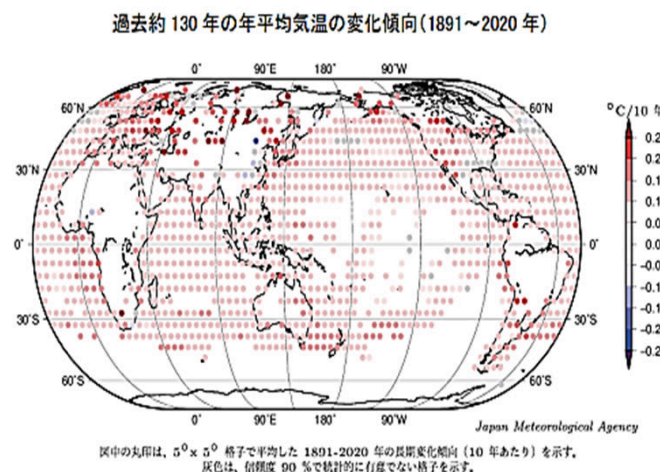
◆産業革命以降CO₂排出量増大

▣世界平均気温上昇

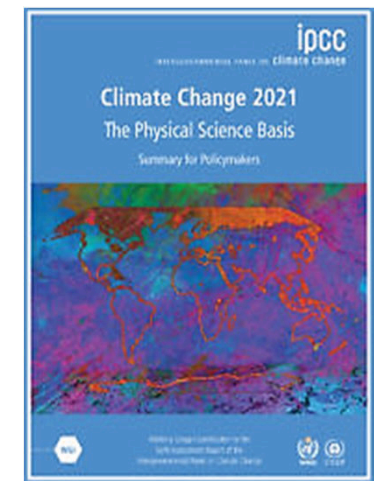
▣嚴重警戒発令！



出典: Annual total CO₂ emissions, by world region “Our world in data”,
Global Change Data Lab



出典: 気候変動監視レポート2020, 気象庁



出典: IPCC第6次報告書
(2021年7月26日発表)

1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍



4) 感染症の世界的パンデミックの歴史

発生年	名称	病原体	死亡者数	備考
1918～1920	スペインかぜ	インフルエンザA/H1N1	5000万～1億人	・発生はアメリカ ・第1次世界大戦(1914～1918)
1957～1958	アジアかぜ	インフルエンザA/H2N2	100万人	
1968～1969	香港かぜ	インフルエンザA/H3N2	75万人	・日本では通称「A/香港型」
2009～2010	A(H1N1)pmd09(新型インフルエンザ)	インフルエンザA/H1N1swl	14,142人	
2019～現在	COVID-19(新型コロナウイルス感染症)	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2) 	138万人以上 (2020年11月23日現在)	・発生は中華人民共和国

【参考資料】ウキペディアフリー百科事典 パンデミック
(<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%87%E3%83%9F%E3%83%83%E3%82%AF>)

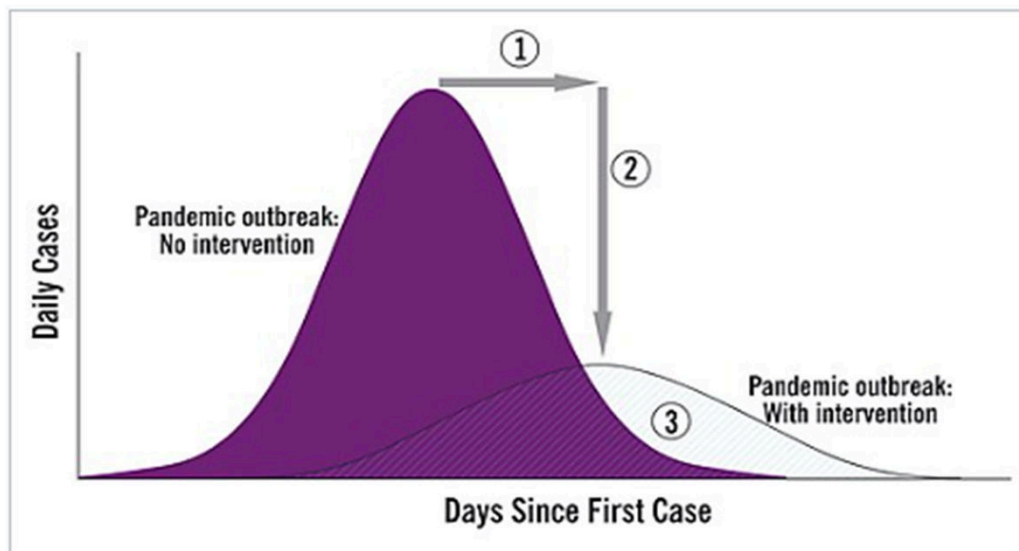
All Copyright禁無断転載©2023.Y.Onose

1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍



5) 感染症パンデミック対策

◆感染症日本政府対策の枠組み



【参考資料】ウキペディアフリー百科事典 パンデミック(
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%87%E3%83%9F%E3%83%83%E3%82%AF>)

【日本政府対策目標:流行曲線の平準化】

- ①発生のパークを遅らせる
- ②カーブを平準化することで医療へのピーク負担を軽減する
- ③全体的な健康への影響を軽減する
- ☛ワクチンと治療薬の開発時間を稼ぐ

【政府・自治体対策】

- ・外出自粛要請
- ・感染クラスター発生防止要請
- ・移動手段換気・社会的距離要請

【個人予防対策】

- ・手指の洗浄
- ・マスクの着用
- ・自己免疫の強化

1. SDGsが合意された背景と新型コロナウイルス禍



6) 新型コロナウイルスの特徴

【病原体】

・SARS-CoV-2 

【最初の発生同定地】

・中華人民共和国湖北省武漢市の武漢華南海鮮卸売市場

【特徴】

- ・咳やくしゃみで出た**呼吸器飛沫**あるいはドアノブなど**手に触れるもの**を介して**ヒト・ヒト**の間で感染
- ・感染から発症までの時間は**通例5日**であるが、人によって**2日から14日**までの幅がある
- ・感染しても**無症状**のまま経過することも多いが、症状としては**発熱、咳、息切れ、味覚または嗅覚の異常、寒気や悪寒、頭痛、のどの痛み、筋肉の痛み**などを伴うことがある
- ・合併症としては、**肺炎**や**急性呼吸窮迫症候群**などを伴うことがある
- ・**ワクチン**や特効のある**抗ウイルス治療薬**が存在せず、研究が進められている
- ・一方、PCR検査で**陽性**反応が出て入院し、その後の検査で**陰性**となり症状も落ち着いたため退院したが、最初の発症から2週間以上経過して、**再び検査で陽性**となった事例も出てきている
- ・さらに、肺炎や急性呼吸窮迫症候群など**重症感染症状**から回復した感染者は酸素吸入器の日常使用を余儀なくされるケースが多い

【参考資料】ウキペディアフリー百科事典 新型コロナウイルス感染症の世界的流行

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%96%B0%E5%9E%8B%E3%82%B3%E3%83%AD%E3%83%8A%E5%92%A5%E6%82%B9%E6%84%9F%E6%9F%93%E7%97%87%E3%81%AE%E4%B8%96%E7%95%8C%E7%9A%84%E6%B5%81%E8%A1%8C> (2019%E5%B9%B4-(2020年10月26日検索)

All Copyright 禁無断転載©2023 Y.Oncse

1. SDGsが合意された背景 と新型コロナウイルス禍



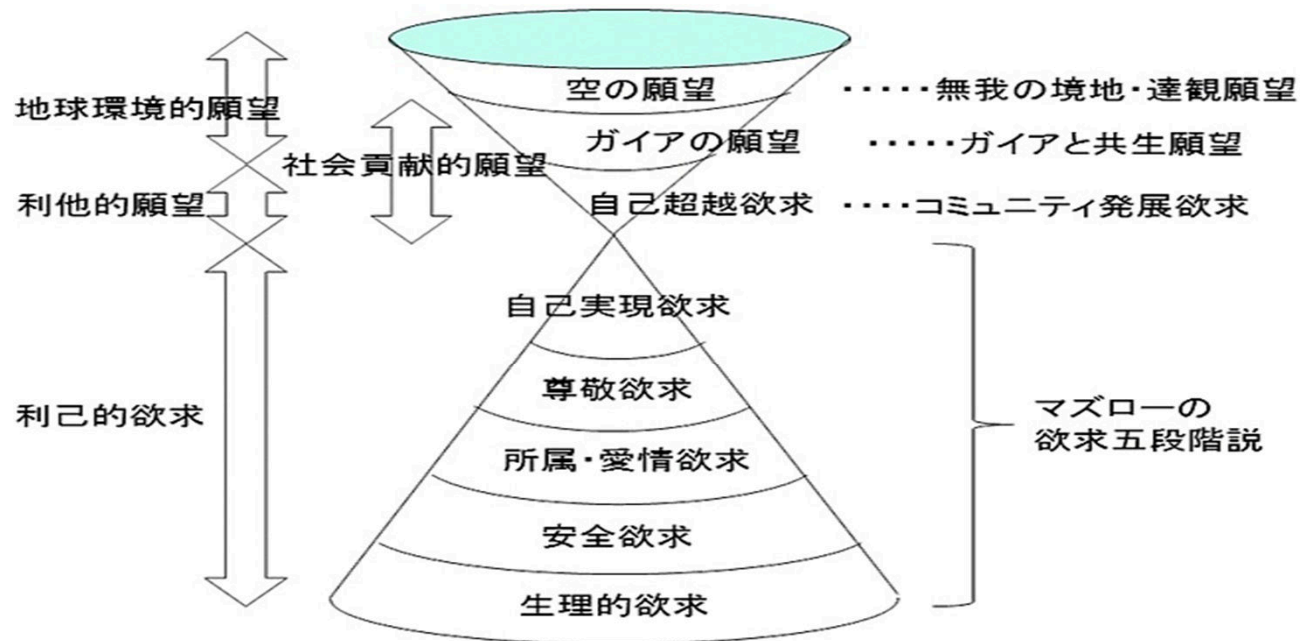
7) 新型コロナウイルス禍がもたらしたものは……？

- ・全人類の地球上での生き方を問われている。
 - ・全人類がウイルスと共存する社会システムの再構築が求められている。
 - ・社会システムとしての企業は、ESG（環境・社会・企業統治）を考慮した企業理念・行動規範・経営戦略の再構築 + 未来を考慮したSDGs経営（持続可能経営）が求められている。
 - ・国際エネルギー機関IEAは、今回の新型コロナウイルス・パンデミックにより世界の産業由来温暖化ガス排出量は2020年4月第1週は2019年対比17%減だが、2019年年間対比では約8%減と予想。
- ☛“新型コロナウイルス禍におけるサイバー攻撃の現状と対策”は動画研修「医業IT経営におけるリスクマネジメント」を参照下さい。

1. SDGsが合意された背景 と新型コロナウイルス禍



8) With新型コロナ時代の社会ニーズ構造



(C)2012-2013 CHINOCHIKARA

All Copyright禁無断転載©2023.Y.Onose



2. 国連SDGsと日本政府の取組み

2. 国連SDGsと日本政府 の取組み



1) SDGs 成立までの経緯



成長への限界の気づき
「ローマクラブ」(1972)



地球サミット「アジェンダ21・
リオ宣言」(1992)



国連COP3「京都議定書」
採択 (1997)



国連開発途上国2015ゴール
「MDGs」採択(2000)



国連SDGsのための2030ゴール
「2030アジェンダ」採択(2015)

2. 国連SDGsと日本政府の取組み



2) 国連SDGsの17ゴール



【出典】(https://www.un.org/ja/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/)

All Copyright 禁無断転載 ©2023.Y.Onose

2. 国連SDGsと日本政府の取組み



3) SDGsの仕組み



2. 国連SDGsと日本政府の取組み



4) 国連SDGsのゴールとターゲット (例: SDGs 3のゴールとターゲット)



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

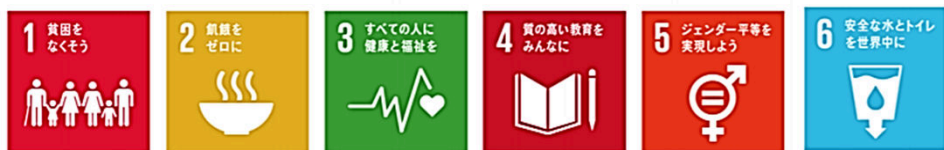
3.1	妊産婦の死亡率を削減する	2030年までに、世界の妊産婦の死亡率を出生10万人当たり70人未満に削減する。
3.2	新生児・5歳未満児の予防可能な死亡を根絶する	すべての国が新生児死亡率を少なくとも出生1,000件中12件以下まで減らし、5歳以下死亡率を少なくとも出生1,000件中25件以下まで減らすことを目指し、2030年までに、 新生児及び5歳未満児の予防可能な死亡を根絶する。
3.3	重篤な伝染病を根絶し、その他の感染症に対処する	2030年までに、 エイズ、結核、マラリア 及び 顧みられない熱帯病 といった 伝染病を根絶 するとともに 肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。
3.4	非感染性疾患による若年死亡率を減少させ、精神保健・福祉を促進する	2030年までに、 非感染性疾患による若年死亡率 を、予防や治療を通じて 3分の1減少 させ、 精神保健及び福祉を促進する。
3.5	薬物やアルコール等の乱用防止・治療を強化する	薬物乱用やアルコールの有害な摂取を含む、 物質乱用の防止・治療を強化する。
3.6	道路交通事故死傷者を半減させる	2020年までに、世界の 道路交通事故による死傷者を半減 させる。
3.7	性と生殖に関する保健サービスを利用できるようにする	2030年までに、家族計画、情報・教育及び性と生殖に関する健康の 国家戦略・計画への組み入れ を含む、 性と生殖に関する保健サービス をすべての人々が利用できるようにする。

3.8	UHCを達成する (すべての人が保健医療サービスを受けられるようにする)	すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) を達成する。
3.9	環境汚染による死亡と疾病の件数を減らす	2030年までに、有害化学物質、ならびに大気、水質及び土壌の汚染による 死亡及び疾病の件数を大幅に減少 させる。
3.a	たばこの規制を強化する	すべての国々において、 たばこの規制 に関する世界保健機関枠組条約の実施を適宜強化する。
3.b	ワクチンと医薬品の研究開発を支援し、安価な必須医薬品及びワクチンへのアクセスを提供する	主に開発途上国に影響を及ぼす感染性及び非感染性疾患の ワクチン及び医薬品の研究開発を支援 する。また、知的所有権の貿易関連の側面に関する協定 (TRIPS 協定) 及び公衆の健康に関するドーハ宣言に従い、 安価な必須医薬品及びワクチンへのアクセスを提供 する。同宣言は公衆衛生保護及び、特にすべての人々への医薬品のアクセス提供にかかわる「知的所有権の貿易関連の側面に関する協定 (TRIPS 協定)」の柔軟性に関する規定を最大限に行使する開発途上国の権利を確約したものである。
3.c	開発途上国における保健に関する財政・人材・能力を拡大させる	開発途上国 、特に後発開発途上国及び小島嶼開発途上国において 保健財政及び保健人材の採用、能力開発・訓練及び定着 を大幅に拡大させる。
3.d	健康危険因子の早期警告、緩和・管理能力を強化する	すべての国々、特に開発途上国の国家・世界規模な 健康危険因子の早期警告、危険因子緩和及び危険因子管理 のための能力を強化する。

2. 国連SDGsと日本政府の取組み



5) SDGsの5Pと17Gの関係 - 日本政府の優先課題



☛ SDGs5の強化
☛ SDGs 1 + SDGs2 + **SDGs3**の推進



☛ SDGs13 + SDGs14の強化
☛ SDGs15の推進



SDGs17の推進☛

- 【日本政府SDGs実施指針: 優先課題】
- ①社会・ジェンダー平等の実現 ②**健康・長寿の達成**
 - ③成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション
 - ④持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備
 - ⑤省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会
 - ⑥生物多様性、森林、海洋等の環境の保全
 - ⑦平和と安心・安全社会の実現
 - ⑧SDGs実施推進の体制と手段

☆ **ジャパンSDGsアワード**
☆ **SDGs未来都市**



☛ SDGs10の強化
☛ SDGs7の推進



☛ SDGs16の推進

2. 国連SDGsと日本政府の取組み



6) 日本政府のSDGs推進の取組み

政府によるSDGsを推進するための主な取組一覧

- 『経済財政運営と改革の基本方針2019』(抜粋(令和元年6月21日閣議決定)): 人間の安全保障の理念に基づき、SDGsの力強い担い手たる日本の姿を国際社会に示す。特に、質の高いインフラ、気候変動・エネルギー、海洋プラスチックごみ対策、保健といった分野での取組をリードする。その他、女性、防災、教育、デジタル化といった分野でも、SDGsの取組を進める。
- 『成長戦略フォローアップ』(抜粋(令和元年6月21日閣議決定)): 持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた世界的な動きは、新たな事業機会をもたらす。「Society 5.0」を国際的に展開し、「日本のSDGsモデル」を、(中略)アフリカ及び東南アジアを重点地域として、国際社会に共有・展開する。

『SDGs実施指針』の8分野に関する取組を更に具体化・拡充

※記載案件の中で予算化された案件のうち、令和2年度当初予算政府案(12月20日閣議決定)及び令和元年度補正予算(12月13日閣議決定)政府案の総額は1.7兆円(内数として予算額が特定できない施策については、合計額には含まない)。
※取組の詳細は次頁以降に掲載。

<p>①あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革の着実な実施 ジェンダーの主流化・女性の活躍推進 ダイバーシティ・バリアフリーの推進 子供の貧困対策 次世代の教育振興 次世代のSDGs推進プラットフォーム スポーツSDGsの推進 ビジネスと人権に関する我が国の行動計画 消費者等に関する対応 若者・子供、女性、障がい者に対する国際協力 等 	<p>②健康・長寿の達成</p> <ul style="list-style-type: none"> データヘルス改革の推進 健康経営の推進 医療拠点の輸出を通じた新興国の医療への貢献 感染症対策等医療の研究開発 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ推進のための国際協力 アジア・アフリカにおける取組(アフリカ開発会議(TIGAD)を通じたものを含む) 等 	<p>③成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術・研究開発強化、人材育成 未来志向の社会づくり(「Connected Industries」・「i-Construction」推進等) STI for SDGsや、途上国のSTI・産業化に関する国際協力 地方創生や未来志向の社会づくりを支える基盤・技術・制度等 地方創生SDGsの推進 持続可能な観光の推進 農山漁村の活性化、地方等の人材育成 農林水産業・食品産業のイノベーションやスマート農林水産業の推進、成長産業化 等 	<p>④持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能で強靱なまちづくり(「コンパクト+ネットワーク」推進) 戦略的な社会資本の整備 文化資源の保護・活用と国際協力 レジリエント防災・減災の構築、災害リスクガバナンスの強化、エネルギーインフラの強靱化、食料供給の安定化 質の高いインフラの推進 環境インフラの国際展開 等 	<p>⑤省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会</p> <ul style="list-style-type: none"> 再エネ・新エネの導入促進 徹底した省エネ・新エネの推進 エネルギー科学技術に関する研究開発の推進 気候変動対策・適応推進、災害リスク体制強化 循環型社会の構築(東京オリンピック・パラリンピックに向けた持続可能性等) 国際展開・国際協力 食品廃棄物の削減や活用 農業における環境保護 持続可能な消費の推進 等 	<p>⑥生物多様性、森林、海洋等の環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な農林水産業の推進や林業の成長産業化 世界の持続可能な森林経営の推進 地域循環共生圏の構築 生物多様性保護の国際協力 大気保全・化学物質規制対策 海洋・水産資源の持続的利用、国際的な資源管理、水産業・漁村の多面的機能の維持・促進 海洋ごみ対策(含む海洋プラスチックごみ)の推進 地球観測衛星を活用した課題解決 北極域の研究 等 	<p>⑦平和と安全・安心社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの安全(住居等、虐待、事故、人権問題等への対応、児童労働の撤廃) 女性に対する暴力根絶 再犯防止対策・法務の充実 公益通報者保護制度の整備・運用 法の支配の促進に関する国際協力 平和のための能力構築に向けた国際協力を通じた積極的平和主義 人道・開発・平和の切れ目のない支援 中東和平への貢献 アフリカの平和と安定に向けた新たなアプローチ 等 	
<p>⑧SDGs実施推進の体制と手段</p> <ul style="list-style-type: none"> モニタリング(国連におけるSDG指標の測定協力、SDGグローバル指標の整備等) 広報・啓発の推進(「ジャパンSDGsアワード」の実施等) 2025年万博開催を通じたSDGsの推進 地方自治体や地方の企業の強みを活かした国際協力力の推進 市民社会等との連携(NGOを通じた開発協力事業の実施等) 適切なグローバル・サプライチェーン構築 SDGs経営イニシアティブや、ESG投資の推進 途上国における国内資金動員のための税制・税務執行支援 SDGs達成のための革新的資金調達(リーディンググループ、有識者懇談会、休眠預金) 途上国のSDGs達成に貢献する企業の支援 SDGs推進円卓会議を通じたあらゆるステークホルダーとの連携(国連大学、フューチャー・アース等) 等 							

【出典】首相官邸SDGs推進本部SDGsアクションプラン2020
(<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/dai8/actionplan2020.pdf>)



3. 医療のSDGsへの取組み動向

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



【医業SDGs経営研究会立上】

◆公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会

東京都支部「医業SDGs経営研究会」

■研究会中核メンバー：認定登録医業経営コンサルタント（埼玉県おおみや市三愛病院 理事川井大輔、創造経営コンサルタント部門リーダー斎藤勝美、健康経営エキスパートアドバイザー源川達也、NPO東京ITコーディネータ副理事長小野瀬由一）

□第1回研究会2020年5月13日（水）17:00～18:00 場所（創造経営）

□第2回研究会2020年6月3日（水）18:30～19:30 リモート会議

・医業業界のSDGs導入現状把握

□第3回研究会2020年7月1日（水）18:30～19:30 リモート会議

・SDGs事業の最新情報交換

□第4回研究会2020年8月26日（水）10:00～11:00 場所（済生会病院）

・済生会病院のSDGs事業ヒアリング

□第5回研究会2020年11月5日（木）15:00～16:00 リモート会議

・医業業界のSDGs導入最新情報把握

□第6回研究会2020年12月8日（火）18:00～18:30 リモート会議⇒現在まで続く

・当SDGs経営研究会の今後の進め方検討

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



1) 医業のSDGs取組事例【2020年6月時点13件】一覧（その1）

No.	所在地	医業機関名	SDGsモデルと目標	備考
1	群馬県 高崎市	産科婦人科館出張 佐藤病院	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs目標3・4・5中心モデル ・健康な次世代の創出とライフサイクル全般を通じた女性包括支援の持続化 	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代から270年続く産婦人科医 ・第2回ジャパンSDGsアワード特別賞受賞
2	東京都 港区	社会福祉法人 恩賜財団 済生会	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画の重点項目「総合的な医療・福祉サービスの提供」に示す地域包括ケアの推進 ・重点SDGs:1・3・4・5・7・8・9・10・11・13・16・17 	
3	東京都 港区	日本赤十字社	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs連動寄付メニュー・パートナー目指す ・重点SDGs:1・2・3・4・5・6・10・11・13・17 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsメニュー（国内災害救護・国際活動・血液事業・講習・社会福祉・ボランティア・青少年赤十字・看護師教育・医療）
4	神奈川県 川崎市	独立行政法人 労働者健康 安全機構	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い地域づくりを目指す労災病院機構として、病院の災害レジリエンスの向上を目指す ・重点SDGs:3・8・11・13 	<ul style="list-style-type: none"> ・特にSDGs13の中の目標13.1(全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性 [レジリエンス] 及び適応の能力を強化する)では、防災戦略および災害による被害の最小化を指標としている(13.1.1～13.1.3)
5	東京都 江戸川区	医療法人財団岩井医療財 団	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所による「SDGs推進融資」を実行 ・重点SDGs:3・4・5・7・8・9・10・11・12・13・15・16・17 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを積極的に推進している国連組織の国連グローバルコンパクト(UNGC)に2019年4月医療法人として初加盟

【参考資料】九州医事研究会ニュースWe (<https://qmir.wordpress.com/2020/07/24/sdgs/>)

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



1) 医業のSDGs 取組事例【2020年6月時点13件】一覧（その2）

No.	所在地	医業機関名	SDGsモデルと目標	備考
6	岡山県下 全域	岡山医療生活協同組合	<ul style="list-style-type: none"> 岡山医療生協SDGs行動宣言(6つの行動目標) 重点SDGs:1・3・7・11・15・17 	
7	岐阜県 岐阜市	医療法人和光会 社会福祉法人和光会	<ul style="list-style-type: none"> グループコミットメント「地域とともに。Smile和光会2030」 重点SDGs:医療・介護・福祉(3・11・17)、環境資源対策(7・12・13)、健康経営(3・5・8)、人材育成(4・5・8)、地域貢献(3・8・11・17) 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年5月から岐阜県SDGsネットワークに参画
8	東京都・大 阪府・兵庫 県・埼玉県	伯鳳会グループ（10の病院を中心とし、診療所、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、各種通所施設、身体障害者授産施設、医療専門学校など60を超える事業所を運営）	<ul style="list-style-type: none"> 「人間のSDGsの条件＝健康の持続」に不利な環境を排除する事は医療介護の事業目的にかなう 	<ul style="list-style-type: none"> 2002年ISO14000導入 再エネ100宣言 RE Action 導入
9	愛媛県 四国中央市	社会医療法人石川記念会 HITO病院	<ul style="list-style-type: none"> ①質が高く効率的医療提供体制の構築(SDGs3) ②地域医療・介護連携体制の構築(SDGs3・4) ③健康増進・疾病予防の推進(SDGs3・4・8) ④地域性を活かしたまちづくり(SDGs8・10・11) 	<ul style="list-style-type: none"> 2019年6月国内初音声入力iPhoneカルテ導入 2020年2月緩和ケア市民講座開講

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



1) 医業のSDGs取組事例【2020年6月時点13件】一覧（その3）

No.	所在地	医業機関名	SDGsモデルと目標	備考
10	鹿児島県 鹿児島市	玉昌会グループ（医療法人玉昌会、株式会社JOY、社会福祉法人幸友会）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境省ガイドラインによる、エコアクション21「EA21」をツールとして環境経営マネジメント「EMS」に取組み、全世界の目標「SDGs」の達成にむけて、EA21環境経営方針に取組み宣言 ・重点SDGs：二酸化炭素の削減（SDGs7・13）、リサイクル3Rの推進等（SDGs12）、水使用の削減（SDGs8）、福祉サービスの効率的提供と資源の有効活用（SDGs3・8）、地域ボランティア清掃（SDGs14・15・17）、教育と研修（SDGs4） 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年連続環境活動レポート大賞受賞 ・九州環境カウンセラー協会特別賞受賞
11	熊本県	熊本赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社GK設計（本社：東京都豊島区、社長：須田武憲、以下）および熊本赤十字病院（院長：平田稔彦）は、持続可能な開発目標（SDGs）達成のため、医療、防災およびモビリティ分野の社会問題解決に向けて、双方が有するリソースを用いて、デザインによる新たなソリューション提案をめざす 	
12	京都府	洛和会ヘルスケアシステム（洛和会丸田町病院等5病院、矢野医院等3クリニック、洛和メディカルスポーツ京都丸田町その他、関西・関東エリアを中心に多数の介護関連施設を有する）	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年、創立70周年を迎えたのを機に、当会は医療、介護、健康づくり、子育て支援の4分野にわたって住民の健康と安心を支え、より良い地域社会を築くために取り組んできた活動経緯を活かし、「夢、そして誇り。この街で…」をスローガンにSDGs達成のために行動する 	

3. 医業のSDGsへの取組み動向



1) 医業のSDGs取組事例【2020年6月時点13件】一覧（その4）

No.	所在地	医業機関名	SDGsモデルと目標	備考
13	富山県	富山大学付属病院	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部がSDGs 1~17実現めざす ・付属病院のSDGsゴール：SDGs 3（すべての人に健康と福祉を）+具体的取組みは、①早産児の後遺症を減らす、②富山県における医師の適正配置の推進、③超高齢社会における地域包括ケアシステムの構築、④健康長寿社会の形成、⑤データサイエンスを活用した漢方薬による未病治療、⑥人材育成のための富山県における地域包括ケアシステム推進、⑦子供の生活習慣と健康に関する「文部科学省スーパー食育スクール事業」、⑧富山県知症高齢者実態調査、⑨国民健康保険特定健康診査のビッグデータ分析、⑩ベトナムダイオキシン汚染地における小児発達保健、⑪温和な条件下での高反応性化学種発生法の開発、⑫神経細胞のシナプスではたらく分子の遺伝子発現制御機構の解明、⑬創薬に活かせる多置換複素環化合物の高効率かつ網羅的合成法の開発、⑭がん細胞を選択的に抑制する新しい分子メカニズムの解明、⑮精神疾患・薬物依存の発症および病態メカニズムの解明、⑯抗HIV活性を示すタンパク質の作用機序の解明、⑰環境調和型の新規化学反応や触媒の開発と展開、⑱免疫細胞の新しい炎症シグナル機構の解明、⑲環境省立山室堂地区安全対策専門委員会に参画、⑳高次脳機能障害の支援体制の確立、㉑難病支援ピア・サポートの推進、㉒ヒトモノクローナル抗体およびCAR-T細胞の作製、㉓腫瘍特異的T細胞受容体（TCR）の取得およびTCR発現T細胞の作製、㉔リーシュマニア症のワクチン開発、㉕日本・英国・フィンランドの公務員を対象とした国際比較研究、㉖薬剤耐性菌対策を目的としたAntimicrobial stewardshipのためのテーラーメイド治療戦略、㉗約10万人の母親を対象とした出産前後のメンタルヘルスに関する研究など39テーマ 	

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



2) 医業のSDGs新規導入【2020年7月以降45件】一覧（その1）

都道府県別	医療機関など
北海道	札幌市「柏葉脳神経外科病院」、札幌市「医療法人愛全会愛全病院」、札幌市「ポックル動物病院」
埼玉県	越谷市「パラシオン歯科医院」、さいたま市「医療法人泉仁会ハートクリニック」、新座市「医療法人社団武蔵野会新座志木中央総合病院」、
東京都	北区「東京北医療センター」、千代田区「公益社団法人地域医療振興協会」、品川区「公益財団法人河野臨牀医学研究所附属第三北品川病院」、世田谷区「さくらば内科内視鏡クリニック世田谷院」、中央区「聖路加国際大学」、多摩市「医療法人社団翔和仁誠会」、西東京市「医療法人社団東光会西東京中央総合病院」、小平市「医療法人社団晴生会さやか記念病院」
山梨県	甲府市「山梨大学」
長野県	飯田市「武井歯科」
静岡県	静岡市「社会福祉法人恩賜財団済生会病院」

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



2) 医業のSDGs 新規導入【2020年7月以降45件】一覧（その2）

都道府県別	医療機関など
愛知県	名古屋市「日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院」、春日井市「春日井市民病院」、東海市「医療法人FUKUJINふくおか耳鼻咽喉科」、一宮市「医療法人山下病院」、一宮市「医療法人育徳会磯村歯科医院」、松山市「医療法人社団慈生会」、西尾市「医療法人尚志会山田産婦人科」、豊明市「藤田歯科大学」、小牧市「きまた歯科」
新潟県	新潟市「新潟県厚生農業協同組合連合会」、
滋賀県	草津市「社会医療法人誠光会」、
京都府	中京区「医療法人舜日会ふかざわ痛みのクリニック」、下京区「医療財団法人康生会」
大阪府	豊中市「医療法人佑諒会千里中央花ふさ皮ふ科」、寝屋川市「西岡歯科クリニック」、大阪市阿倍野区「みつば会総合クリニック」、
兵庫県	西宮市「社会医療法人甲友会」、神戸市「医療法人明倫会宮地病院」、
広島県	東広島市「社会医療法人千秋会井口病院」、広島市「広島がん高精度放射線治療センター」

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



2) 医業のSDGs新規導入【2020年7月以降45件】一覧（その3）

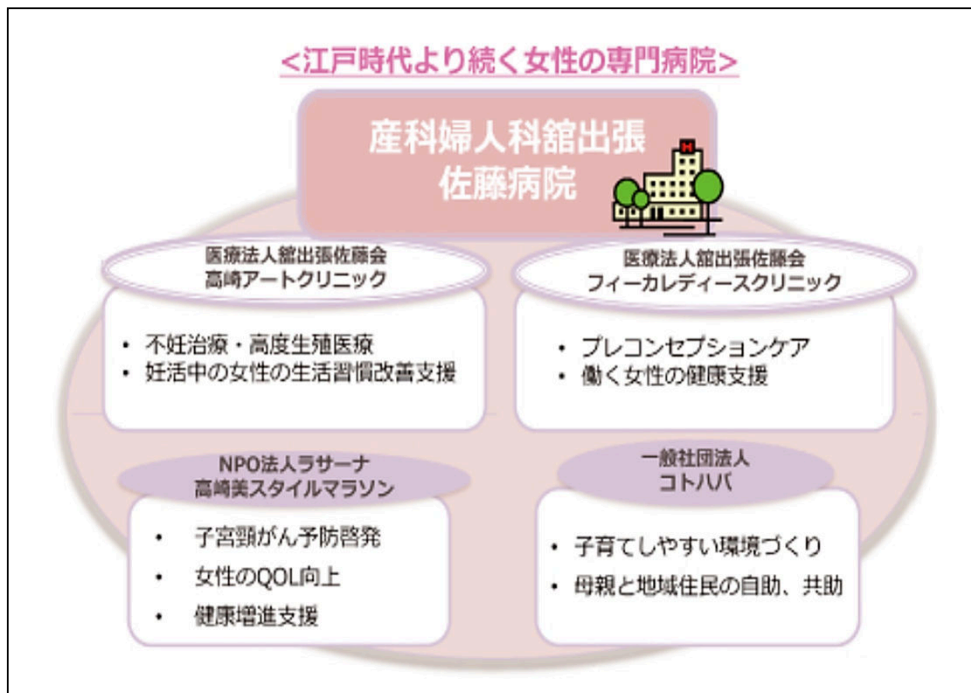
都道府県別	医療機関など
福岡県	田川市「田川市立病院」
熊本県	熊本市「社会医療法人社団高野会大腸校門病センター高野病院」、熊本市「医療法人祐基会帯山中央病院」、熊本市南区「医療法人桜十字桜十字病院」、熊本市東区「医療法人鶴友会鶴田病院」、南区「社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院」
宮崎県	都城市「医療法人社団橘会橘病院」
鹿児島県	鹿児島市「公益社団法人鹿児島共済会南風病院」
【合計】	45件

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



3) 医業のSDGs 先進取組事例 (その1)

◆産婦人科館出張 (たてでばり) 佐藤医院 (群馬県) SDGs モデル【第2回ジャパンSDGs アワード特別賞】①



病院沿革

江戸中期

1740年頃、高崎市郊外、観音山「館村」にて医業を起す。その後、高崎城下に出張所を設け、高崎藩の藩医となる。

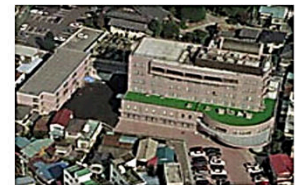


明治初期

出張所が本院となり、館出張(たてでばり)佐藤病院となる。

平成9年

10年に及ぶ構想の基、全面新築(6階建て、床面積5,375平方メートル)。外来・入院患者さまの託児施設を同一敷地内に併設する。



【出典】群馬県高崎市佐藤病院ホームページ(<https://www.sato-hospital.gr.jp/>)

All Copyright 禁無断転載 ©2023.Y.Onose

3. 医業のSDGsへの取組み動向



3) 医業のSDGs 先進取組事例 (その1)

◆産婦人科館出張 (たてでばり) 佐藤医院 (群馬県) SDGs モデル【第2回ジャパンSDGs アワード特別賞】②

SDGs/パートナーシップ賞特別賞

産科婦人科館出張 佐藤病院



<取組概要>

- 江戸時代から12代続く、**全ての女性が健康である社会と健康な次世代の創出を目指し、時代に合わせた安心・安全な医療と健康増進サービス等を提供する「女性の生涯にわたる専門病院」**を目指す。
- 「生涯を通じた女性の健康支援」として**女性アスリートへのサポート**や、「女性の健康教育」として**プレコンセプションケア (妊娠前健康管理) の実践と啓発**など、産婦人科を主軸に健康な次世代の創出と**ライフサイクル全般に通じた女性包括支援を実施**。

<選出のポイント>

- 全ての女性が健康である社会づくりに、女性の生涯にわたる専門病院として貢献。

SDGs実施指針における実施原則 (アワード評価基準)

普遍性	ライフサイクル全般における女性への包括支援は国内外でロールモデルになり得る。
包摂性	障がいを持つ子どもへの支援基金との連携や、障がい者雇用の実施、性犯罪支援者ワンストップ窓口を通じ、包摂的な簿病院運営を行っている。
参画型	地元企業や大学、NPOと連携して女性健康セミナーなどを実施している。
統合性	健全な病院経営と外部機関との連携活動を通じ、社会、環境、経済に配慮した病院運営を行っている。
透明性と説明責任	患者を対象にアンケートをとり、毎月集計・評価し、結果のフィードバックを職員に実施している。

貢献する目標 (SDGs)



- 産婦人科を主軸にしたSDGs→目標3,4,5中心モデル
- 健康な次世代の創出とライフサイクル全般に通じた女性包括支援を多職種で実施し、持続可能なモデルに構築することで課題を解決



3. 医業のSDGsへの取り組み動向



3) 医業のSDGs先進取組事例 (その2)

◆社会福祉法人 恩賜財団 済生会 (東京都) SDGsモデル①

会計 (令和2年度当初予算)

一般会計

本社 : 113億3千万円

支部 : 186億5千万円

医療施設特別会計 : 1兆1,311億6千万円

血液事業特別会計 : 1,607億円1千万円

社会福祉施設特別会計 : 153億7千万円

(特に断りのない統計数字等は、令和2年4月1日現在)

済生会全体

398施設・440事業

利用者数 **2,111万人**

主な施設

◇病院 **82**

入院 **680万人**

外来 **978万人**

◇介護老人保健施設 **29**

入所 **731万人**

◇特別養護老人ホーム **53**

入所 **145万人**

特徴的な取り組み

◇無料低額診療事業

217万人

生計困難者のために無料または低額な料金を診療を行なう事業

◇生活困窮者支援事業(なでしこプラン)

18万人

ホームレスやDV被害者など生活困窮者全般を対象に、行政や関係機関と連携して訪問診療、健康診断、就労支援等を行なう事業

◇瀬戸内海巡回診療

7,000人

済生丸で、瀬戸内海に浮かぶ島々(岡山、広島、香川、愛媛)を対象に、診療や保健予防活動を行なう

3. 医業のSDGsへの取組み動向



3) 医業のSDGs先進取組事例 (その2)

◆社会福祉法人 恩賜財団 済生会 (東京都) SDGsモデル①

2030年までの国際目標
SDGsと済生会
ソーシャルインクルージョンが拓く明日

【関連の目標】 [済生会の中長期事業計画]

- 1 貧困をなくそう** 生活困窮者への援助の積極的推進
 - 無料低額診療事業を推進する
 - なでしこプランの充実を図る
- 3 健康をこころからつくる** 地域医療への貢献・総合的な医療・福祉サービスの提供・積極的経営の推進
 - 高齢者、障がい者、児童及びホームレス、別居高齢者等すべての困窮者に包括的・継続的にサービスを提供する
 - 済生会地域包括ケア連携を推進する
- 4 質の高い教育をみんなに** 生活困窮者への援助の積極的推進/医療・福祉の周辺分野への取り組み
 - なでしこプラン等を効果的に活用し、行政、教育機関、NPO、ボランティア等と連携し、教育・学習支援・相談等の支援活動を進める
- 5 働きやすい職場をつくり、キャリアアップに努める** コンプライアンスの徹底・医療・福祉サービスの質の向上
 - 働きやすい職場づくり、キャリアアップに努める
- 7 再生可能エネルギーを普及させる** 医療・福祉サービスの質の向上
 - 必要性や採算性を考慮しながら、施設・設備の近代化、エネルギーの効率的な活用や再生エネルギーの活用を推進する
- 8 持続可能な成長を促進する** 積極的経営の推進
 - 包括的かつ持続可能な成長や働きがいある雇用等を促進し、障がい者等の就労支援、雇用の拡大等を図る

【関連の目標】 [済生会の中長期事業計画]

- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう** 地域医療への貢献・総合的な医療・福祉サービスの提供
 - 最新テクノロジーを活用した医療・介護サービスを提供する
- 10 人や国の不平等をなくそう** すべての重点項目に関連
 - ソーシャルインクルージョン理念のもと、困難を抱えるすべての人々に多様な支援を行なう
- 11 持続可能な都市をつくる** 医療・福祉の周辺分野への取り組み/まちづくりへの寄与
 - 高齢者、障がい者、児童及びホームレス、別居高齢者を含むすべての人々が、住み慣れた地域で生活できるよなまちづくりを目指す
- 13 気候変動に具体的な対策を** 災害対策の推進
 - BCPマニュアルの整備、複数施設間での災害避難訓練を実施する
 - DCATの派遣体制を構築する
 - 積荷高圧設備等再建支援事業を進め、地域活性化に取り組む
- 16 公正で包摂的な社会を築く** コンプライアンスの徹底
 - わが国最大の社会福祉法人として、高度な社会的責任を果たす
 - 改正社会福祉法を踏まえたコンプライアンス及びガバナンス体制の整備を推進する
- 17 パートナーシップを強化する** 国際連携の推進
 - 国際協力、学術交流、EPA(経済連携協定)、外国人研修制度による医療・介護人材の研修等を推進する

済生会の日々の活動が、世界につながっている。 SDGsの17の目標のうち、済生会と関係の深い12の目標を取り上げています。

【済生会におけるSDGsの意味】

・SDGsは済生会の医療・福祉分野の取組みや第2期中期事業計画(2018年～2022年)と重なるため、SDGs目標達成を図る。

【済生会が取組むSDGs活動】

- ・SDGs 1 (貧困をなくそう): ①無料・低額診療事業、②生活困窮者支援事業(なでしこプラン)の充実
- ・SDGs 3 (すべての人に健康と福祉を): ①地域医療への貢献、②高齢者・児童・障がい者等総合的な医療・福祉サービスの提供、③「攻めの経営」の推進
- ・SDGs 4 (質の高い教育をみんなに): すべての子供達や生活困窮者等への教育・学習支援、相談の提供
- ・SDGs 5 (ジェンダー平等を実現しよう): ①コンプライアンスの徹底、②働きやすい職場づくりと職員キャリアアップに努める
- ・SDGs 7 (エネルギーをみんなにそしてクリーンに): ①施設・設備の近代化、②エネルギーの効率的活用、③再生エネルギーの活用
- ・SDGs 8 (働きがいも 経済成長も): ①積極的経営の推進、②障がい者等の就労支援や雇用の拡大
- ・SDGs 9 (産業と技術革新の基盤をつくらう): 最新テクノロジーの活用
- ・SDGs 10 (人や国の不平等をなくそう): ①ソーシャルインクルージョン理念に基づく多様な支援、②済生会保健・医療・福祉総合研究所による支部・施設の「済生会人」の育成
- ・SDGs 11 (住み続けられるまちづくりを): 行政・団体・企業等と連携し、経済・社会・環境等多様な面で発展するまちづくり
- ・SDGs 13 (気候変動に具体的な対策を): ①病院におけるBCPマニュアルの整備、②広域災害訓練の実施、③DCAT(災害派遣福祉チーム)の派遣体制の構築、④ロジスティック担当者の育成など
- ・SDGs 16 (平和と公正をすべての人に): 改正社会福祉法によるコンプライアンス及びガバナンス体制の整備
- ・SDGs 17 (パートナーシップで目標を達成しよう): ①国際協力、学術交流、EPA(経済連携協定)、外国人研修制度による医療・介護人材の研修等の推進、②近隣諸国を中心とした国際連携の推進

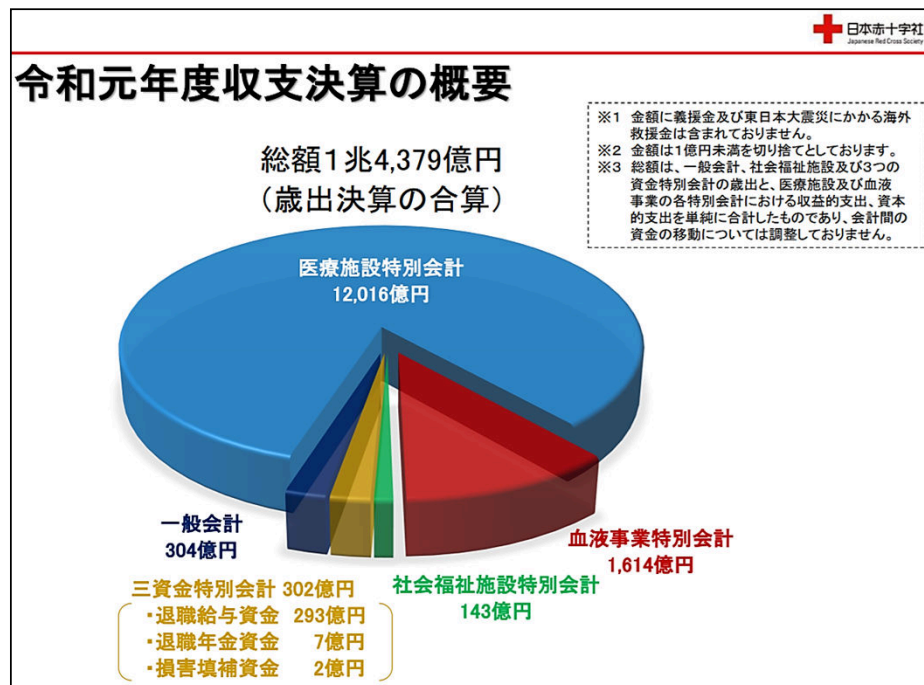
【出典】社会福祉法人恩賜財団済生会ホームページ(<https://www.saiseikai.or.jp/>)

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



3) 医業のSDGs 先進取組事例 (その3)

◆日本赤十字社 (東京都) SDGs モデル①



医療事業

施設数

病院 : 91

診療所 (健康管理センター2を含む) : 5

老人保健施設 : 6

介護医療院 : 1

病床総数 (令和2年3月31日現在) : 35,651床

総患者数 (令和元年度) :

入院 1,071万人 1日平均 2.9万人

外来 1,668万人 1日平均 6.8万人

3. 医業のSDGsへの取組み動向



3) 医業のSDGs先進取組事例 (その3) ◆日本赤十字社 (東京都) SDGsモデル②

事業分野	メニュータイトル	ページ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
国内災害救護	災害から命と健康を守る —医療チームの養成にご支援を!—	1																									
	赤十字防災セミナーの開催 —地域コミュニティの「自助」&「共助」の力を高める—	3																									
	原子力災害対策支援 —福島を経験を次世代へ・世界へ—	5																									
国際活動	緊急展開型病院(ERU)の整備 —海外での大災害や紛争被災者を救うために—	7																									
	産休サンキュープロジェクト —生まれてきた赤ちゃんの初めての社会員様—	9																									
	アジアコミュニティ防災プログラム —事前の備えで「命を守る」を根付かせる—	11																									
血液事業	若年層の献血離れに歯止めを! —学生が支える献血キャンペーンに支援を—	13																									
講習	地域包括ケアに貢献する講習の普及 —超高齢社会を支える「自助」「互助」の実現—	15																									

事業内容	メニュータイトル	ページ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
社会福祉	介護職員のキャリアアップ! —福祉施設利用者の満足度向上を目指して—	17																									
ボランティア	スマイルチルドレン プロジェクト —みんなが支える日本の将来、貧困の子どもに教育を—	19																									
青少年赤十字	教育現場を通じて伝える赤十字の防災 —4才からのBOUSA!—	21																									
看護師教育	認知症の治療を支える赤十字看護師の育成 —患者さまの尊厳を守るケアを目指して—	23																									
医療	医師不足の病院へ医師派遣 —地域医療を支えるために—	25																									

【出典】日本赤十字社ホームページ(<http://www.jrc.or.jp/>)

All Copyright 禁 無断転載 ©2023.Y.Onose

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



3) 医業のSDGs先進取組事例（その4）

◆医療法人財団岩井医療財団（東京都）SDGsモデル①



医療法人財団 岩井医療財団
IWAI MEDICAL FOUNDATION

IWAI Value
医療を通じて患者さんの幸せに資する。

IWAI Promise
最高の医療を提供する。

IWAI Way
常に革新的である。

我々が大切にしていること

- 患者さんの安全を優先して行動します。
- 豊富な選択肢の中から患者さん個々にあった医療を提案・提供します。
- 情報を積極的に活用・開示して、医療の質を向上させます。
- 常に新たなスキル、コンセプトを取り入れ、患者さんのため、スタッフ自身のため、挑戦し続けます。

病院



東京都江戸川区
岩井整形外科内科病院
IWAI ORTHOPAEDIC MEDICAL HOSPITAL

病院



東京都品川区
稲波脊椎・関節病院
INANAMI SPINE AND JOINT HOSPITAL

クリニック



東京都江戸川区
岩井FESSクリニック
IWAI FULL-ENDOSCOPIC SPINE SURGERY CLINIC

健診施設



H31.3 事業終了
東京都江戸川区
メディチェック画像診断センター
MEDICHECK IMAGING CENTER

介護施設



東京都江戸川区
介護老人保健施設 いわい敬愛園
IWAI KEIAIEN

グループ



医療法人財団 岩井医療財団
IWAI MEDICAL FOUNDATION

特設サイト



教えて
ドクター！
腰・首・ひざの病気
整形外科の病気を分かりやすく解説
整形外科医療情報サイト

特設サイト



古関比佐志 公式サイト
脊椎内視鏡外科医 岩井 FESS クリニック 院長

SNS



岩井整形外科内科病院
IWAI ORTHOPAEDIC MEDICAL HOSPITAL

SNS



稲波脊椎・関節病院
INANAMI SPINE AND JOINT HOSPITAL

SNS



岩井FESSクリニック
IWAI FULL-ENDOSCOPIC SPINE SURGERY CLINIC

SNS



医療法人財団 岩井医療財団
IWAI MEDICAL FOUNDATION

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



3) 医業のSDGs先進取組事例 (その4)

◆医療法人財団岩井医療財団 (東京都) SDGsモデル②

岩井グループの主な活動

医療活動

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 17 パートナリッパで目標を達成しよう

エコキャップ運動 省エネ・省資源活動

- 7 再生可能エネルギーを拡大しよう
- 11 持続可能な都市づくり
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 17 パートナリッパで目標を達成しよう

職場体験・見学受入
院内・院外勉強会
他院医師の手術見学受入
外国人臨床修練医の受入

教育への取り組み

当グループは、地域や国による医療水準格差を是正するため、国内での他院医師の手術見学受入や臨床修練などの外国人医師の研修・見学の受入を行っています。

臨床修練医師の受け入れ (岩井整形外科内科病院)

2018年より、厚生労働大臣指定 外国医師臨床修練指定病院として、台湾・クウェート・ドイツなどから医師が来院し、研修を行っています。

→ 外国人臨床修練医師の詳細はこちら

医師手術見学受け入れ (岩井整形外科内科病院、稲波産科・国際病院)

当グループでは、他医療機関医師の手術見学を受け入れております。近年では、国内の病院だけでなく、海外の医師も見学に来られています。

→ 手術見学受け入れの詳細はこちら

院内外勉強会 (岩井整形外科内科病院、稲波産科・国際病院)

当グループでは、職員に向けた勉強会だけでなく、他の医療機関に所属している医療従事者に向けたセミナーや勉強会を、定期的に開催しております。

- 第1回 岩井グループ 産科内産科手術セミナー
- Spine Expert Nurse Seminar

職場体験 (岩井整形外科内科病院、稲波産科・国際病院)

地域活動の一環として、地元の学生の職場体験や見学の受入れを毎年実施しています。

環境への取り組み

当グループは、2000年10月に環境保全委員会（現在は「環境委員会」）を発足致しました。これまでに二酸化炭素削減機器を導入し、インド風力発電開発プロジェクトに活用したり、グリーンカーテンプロジェクトに取り組み進んでまいりました。今後も省エネルギーや省資源の推進に取り組み進んでまいります。

省エネルギー・省資源の推進

2016年5月より、岩井整形外科内科病院、稲波産科・国際病院、いわい敬愛園の光熱費及びコピー用紙使用枚数の前年とを比較し、削減に努めています。

環境に配慮した物品の購入

現在使用しているコピー用紙、ペーパータオル、トイレトペーパーは100%再生紙を使っています。

エコキャップ運動への参加

ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもたちにワクチンを届けよう！NPO法人エコキャップ推進協会の活動に賛同しています。

→ エコキャップ実績の詳細はこちら

3. 医業のSDGsへの取り組み動向



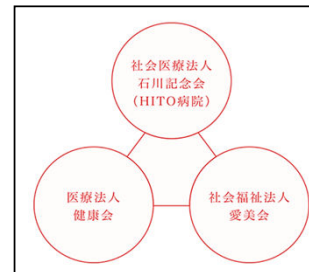
3) 医業のSDGs先進取組事例 (その5)

◆社会医療法人石川記念会HITO病院 (愛媛県) SDGsモデル②



● 病院名	社会医療法人石川記念会 H I T O病院				
● 所在地	〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町788番地1 ACCESS MAP				
● 電話番号	0896-58-2222				
● 代表者	理事長/石川ヘルスケアグループ 総院長 石川 賢代 > 病院長・理事長ご挨拶				
● 診療体制	病床数257床 (HCU17床、地域包括ケア病棟53床、緩和ケア病棟17床、回復期リハビリテーション病棟50床)				
● 診療科目	内科	消化器内科	循環器内科	脳神経内科	緩和ケア内科
	リウマチ科	外科	救急科	乳腺外科	消化器外科
	呼吸器外科	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科
	婦人科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科	放射線科
	歯科	精神科			麻酔科

◆石川ヘルスケアグループ



- 石川クリニック
- 通所リハビリテーション アイリス
- 指定居宅介護支援事業所いしかわ
- 訪問看護ステーションいしかわ
- 一般型通所介護いしかわ
- 共用型デイ・サービス グループホームいしかわ
- グループホームいしかわ
- 指定居宅介護支援事業所 健康会※
- 特別養護老人ホーム 樋谷荘
- 障害者デイサービス ひのたに
- 住宅型有料老人ホーム さくらの里
- グループホーム 虹の里
- 小規模多機能型居宅介護 山田井の郷
- 認知症対応型通所介護事業所 三島の杜
- 特別養護老人ホーム 豊寿園
- 特別養護老人ホーム 萬翠荘※
- 通所介護事業所 みどり荘※

- 介護老人保健施設 アイリス
- 訪問リハビリテーション アイリス
- 定期巡回随時対応型訪問介護看護いしかわ
- ヘルパーステーションいしかわ
- 認知症対応型通所介護いしかわ※
- デイ・サービスセンター「むらまつ」
- サービス付き高齢者向け住宅レインボー
- 付属保育所 しゃぼん玉※
- 通所介護事業所 樋谷荘
- 養護老人ホーム 敬寿園※
- ケアハウス 虹の里
- 地域密着型介護老人福祉施設 山田井の郷
- 地域密着型介護老人福祉施設 三島の杜
- グループホーム 三島の杜
- 通所介護事業所 ひうち荘
- 指定居宅介護支援事業所 すいは※

【出典】社会福祉法人石川記念会HITO病院ホームページ(<http://hitomedical.co-site.jp/>)







3. 医業のSDGsへの取り組み動向



3) 医業のSDGs 先進取組事例 (その5)

◆ 社会医療法人石川記念会HITO病院 (愛媛県) SDGsモデル②

H I T O VISION	
■ ミッション	「誰からも選ばれ、信頼される病院を目指す」
■ 経営理念	H I T Oを中心に考え、社会に貢献する
■ 行動規範	Human 1st. (患者さま第一)
■ 具体的なアクション	<p>Humanity 患者さまを家族のように想い、温かく接します。</p> <p>Interaction 患者さまとの対話を尊重し、相互理解に努めます。</p> <p>Trust 技術と知識の研鑽に努め、信頼される医療を目指します。</p> <p>Openness 心を開き、患者さまと公平に向き合います。</p>

基本方針	取り組み目標	実施している取組
①質の高いかつ効率的な医療提供体制の構築	救急患者の受入れ体制強化	- 救急ワークステーションの設置 ※1 - 地元消防救急隊との合同勉強会の開催
③  質の高い保健医療サービスを提供する	病病連係・病診連携	- ひとの絆ネットの利用促進 ※2 - 逆紹介の推進とかかりつけ医とのダブル主治医制の促進 - 地域症例検討会の開催 - 地域医療連携懇話会
②高齢者の生活を支えるための切れ目のない地域医療・介護連携体制の構築	切れ目のない医療・介護の連携体制の整備	- 地域包括ケアステーション業務の確立 - 訪問看護・ケアマネとの連携強化 - I H G (石川ヘルスケアグループ) 内後方施設との連携推進 - ひとの絆ネット活用による業業連携の強化 - 在宅復帰支援スタッフの育成 - スマートフォン活用による地域内多職種協働の体制構築 - 包括的サービス提供体制の構築に向けたICTによる医療・介護連携
	地域支援事業の実施	- 介護予防教室の開催 (市からの受託) - ロコモ教室の開催 - 認知症カフェ (みかんカフェ) の開催 (県の補助事業) - 在宅医療連携講演会 - 市民公開講座の開催 - リハケア勉強会の開催 - 認知症サポーター養成講座の開催
④健康増進・疾病予防の推進	乳がん・子宮がん検診の受診率向上	- 検診・診療の強化 (行政との連携) - 啓発・教育 (中高生対象) の強化
③  質の高い保健医療サービスを提供する	インセンティブのある仕組み構築	市と連携した糖尿病性腎症重症化予防事業の推進
⑧  持続可能な経済活動を促進する	介護予防	ロコモティブシンドローム・フレイル予防の推進
	生活習慣病を中心とした疾病予防	産業保健活動の取組強化
⑥地域性を活かしたまちづくり	H I T Oフレンズの拡大展開	H I T Oフレンズの活用 ※3
⑧  持続可能な経済活動を促進する	就労支援	- シニア世代の活用 - 障害者の積極雇用
⑩  人や国・地域間の公平を促進する	高齢者の移動手段確保	地域の交通手段の検討
⑪  住み続けられるまちづくりを	地域との協力関係の強化	- 集団栄養教室の開催 - 地元消防救急隊との合同勉強会の開催 - 上分小学校との連携強化 - H I T Oフェスタの開催 - 餅つき大会の実施 - 院内コンサートの開催 - 金生川ラバーズへの参加 (奉仕活動)



4. 講師のSDGs実践活動と SDGs経営導入支援実績

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



1) NPO法人VERSTA（注1）活動理念

- ・ 地球温暖化を防止するためには、温暖化の主原因である**CO2**排出量を削減すると同時に**CO2吸収源**となる**海洋**と**森林**の再生・保全を図ることが重要です。地球面積のわずか**9%**の**森林**が地球上の**CO2**の吸収量の**約半数**を占めています。
- ・ 私たちNPO法人**VERSTA**は、**Stop Global Warming!**を合言葉に、**アグロフォレストリー**(注2)による持続可能な**森林**の再生・保全の支援活動を行い、もって**地球温暖化防止**に貢献することを活動理念としています。

注1) **VERSTA**とは、ポルトガル語及びスペイン語の**緑 (VERDE)**とサンバ等の**祝祭 (FESTIVAL)**を合成したもので“**緑の祝祭**”を意味する。

注2) **アグロフォレストリー**とは、**農業 (Agriculture)**と**林業 (Forestry)**の合作により**農家収入の安定化**を図ることで、**違法森林伐採を防止し熱帯雨林を保全・再生する農法**。

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



2) VERSTAジュサラ椰子AF普及支援事業

◇ビジョン

本法人は、UNESCO世界自然遺産登録**ブラジル国大西洋沿岸林**における**同国環境省絶滅危惧種指定** **ジュサラ椰子AF普及活動**を支援し、**CO2**の吸収源である**森林**の再生・保全を図ることにより持続可能な**地球環境保全**を目指します。

◇ミッション

本法人は、理念及びビジョンを実現するため、以下の第1事業及び第2事業等により**活動資金**を集め、**これ等活動資金**に第3事業及び第4事業＋第5事業を行うことにより**アグロフォレストリー(AF)**の普及促進を図ります。

第1事業 AF支援チャリティライブ事業(AF AID)

第2事業 AF支援音楽配信事業(AF Music Distribution)

第3事業 AF栽培法確立事業及びジュサラ椰子AF栽培モデル圃場拡大事業

第4事業 AF果実製品化支援事業(高付加価値化支援)

第5事業 NPO活動持続化事業

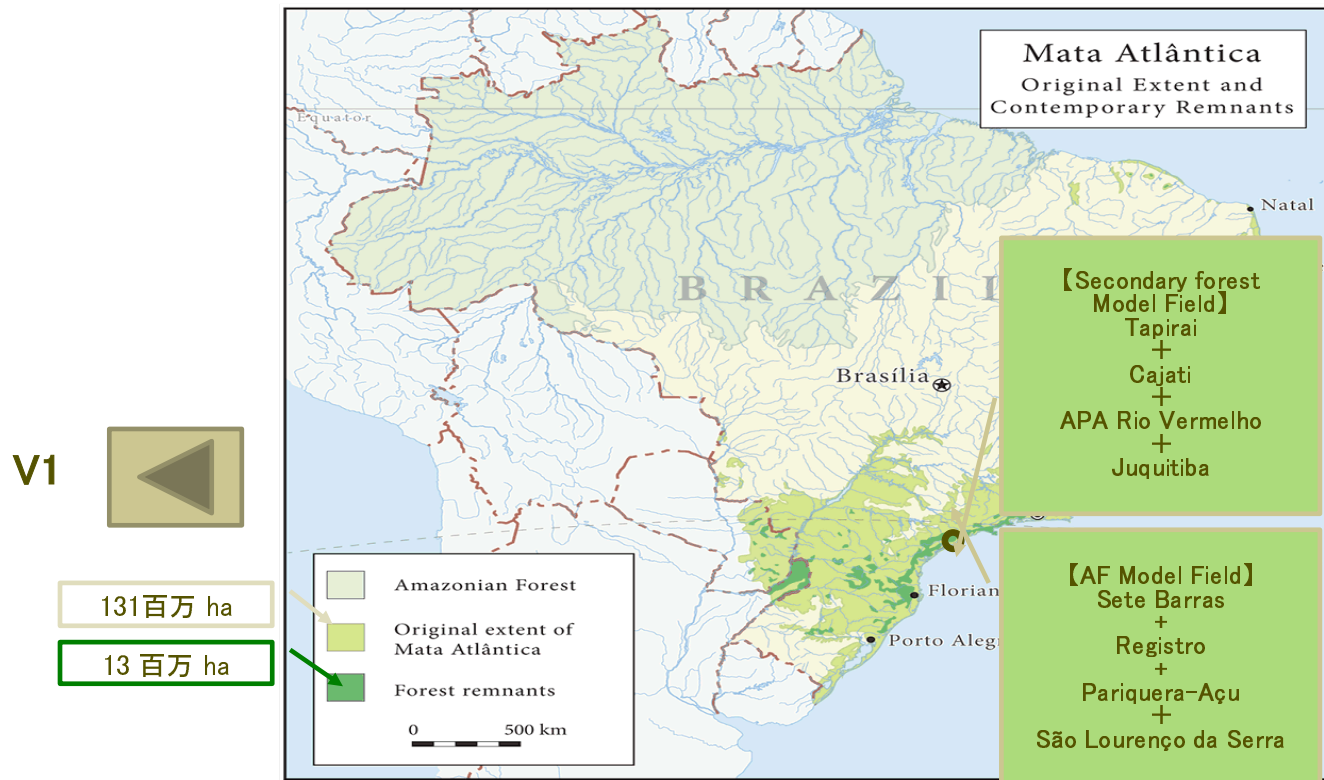
◇活動概念



4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



3) VERSTA支援活動地域



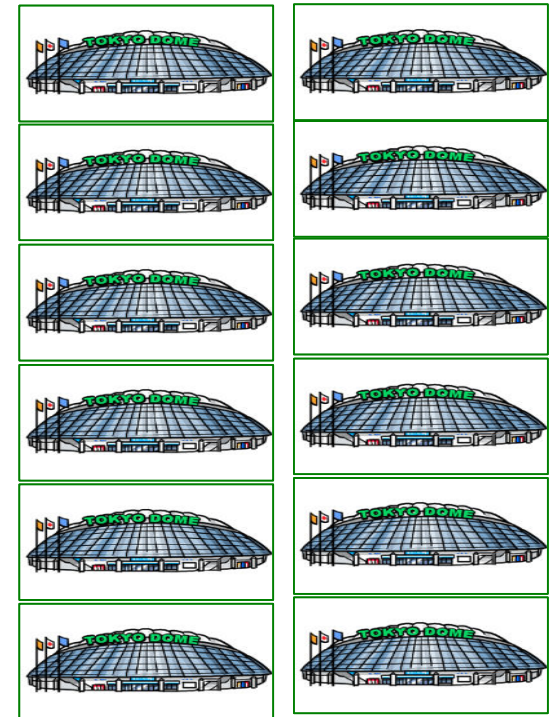
V1



131百万 ha

13 百万 ha

◇ジュサラ椰子AF等栽培
面積（2022年末約59ha）



4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4 -1) 2010年~2011プレ支援活動



P1.2010年1月13日 サン・カルロス連邦大学Fernando教授と初めての打合せ



P2.2010年1月14日リベロン・プレート市のカフェのアグロフォレストリー圃場



P3.2010年1月14日リベロン・プレート市のアグロフォレストリー圃場にて



P4.2011年2月22日 SP州セテバラス市リオプレット村周辺森林



P5.2011年2月22日 SP州セテバラス市にてジュサラ椰子と初めて出会う



P6.2011年2月22日 SP州セテバラス市リオプレット村集会場前にて

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-2) 2012年支援活動

◆地球環境基金入門助成160万円による種苗・肥料等の購入・フォローアップ指導開始



P7.2012年7月10日リオプレット村集会場前にて



P8.2012年7月10日リオプレット村にて
ジュサラ椰子+カフェ記念植樹



P9.2012年7月10日リオプレット村育苗
畑計画地にて



P10.2012年7月11日セテバラス市ニウス・アキコ・ミ椰子タ市長を表敬訪問



P11.2012年7月11日セテバラス市にて
現地プロジェクト会議開催



P12.2012年7月12日SP州環境局森林
院にて意見交換

4. 講師のSDGs実践活動とSDGs経営導入支援実績



4-2) 2012年支援活動

The screenshot shows a news article from 'サンパウロ新聞' (San Paulo News) dated 2012/08/02. The article is titled '大西洋産林産生活動 NPO法人 TVERSTA' and discusses support for agroforestry in Brazil. It mentions the NPO 'TVERSTA' and its activities in the Sete Barras region. The article includes a photo of several people sitting together and a weather widget on the right side.

- ◆左: サンパウロ新聞電子版(2012年8月2日版)
- ◆右: TV-BAND農業チャンネルTV-TERRAVIVAで30分特別番組(2012年8月6日放映) **agroflorestais**

The screenshot shows a broadcast still from TV-BAND's 'agroflorestais' program. It features two men sitting in armchairs in a studio setting, engaged in an interview. The background has a large circular logo. The text above the image indicates the broadcast date as 06/08/2012 12:18 and includes social media sharing options for Twitter and Google+.

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-3) 2013年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるAF農家への栽培指導
- ◆VERSTA独自支援金20万円による種苗・肥料・農機具の購入支援



P13.2013年4月20日 緑肥カクテル



P14.2013年4月20日 使用材料



P15.2013年4月20日 年苗木と種まき



P16.2013年4月21日 ペレット化プロセス



P17.2013年4月20日 ペレット化の完了



P18.植え付け後にバイオダイナミック肥料を振りかける

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-4) 2014年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるリオプレット集落AF農家栽培指導
- ◆地球環境基金一般助成**200万円**による種苗・肥料等の購入・フォローアップ指導等支援



P19.2014年8月18日セテバラス市文協会館内にて



P20.2014年8月19日リオプレット村集会場前にて



P21.2014年8月19日リオプレット村AF圃場にて記念植樹



P22.2014年8月20日サンパウロ州ブラジル日本商工会議所表敬訪問



P23.2014年8月21日サンパウロ州政府森林院表敬訪問



P24.2014年8月21日TV-BANDIにてTVインタビュー



V2

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-5) 2015年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるリオプレット+ハポータ集落AF農家栽培指導
- ◆地球環境基金一般助成200万円による種苗・肥料等の購入支援+フォローアップ指導等支援



P25.2015年8月26日ブラジル連邦農牧省サンパウロ支局訪問調査



P26.2015年8月27日ネブリーナ森林公園訪問調査



P27.2015年8月27日 サンパウロ州政府森林院+大西洋沿岸林生物圏訪問



P28.2015年8月29日セテバラス市文教会館にてPJ会議



P29.2015年8月30日リオプレット村ジュサラ椰子AF圃場プレート



P30.2016年3月4日号現地農業新聞にてジュサラ椰子AF啓発セミナー収録

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-6) 2016年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるリオプレット+ハポーザ集落AF農家栽培指導
- ◆地球環境基金ひろがる助成**200万円**による種苗・肥料等の購入支援+フォローアップ指導+ジュサラ椰子AF栽培マニュアル制作+エコツーリズム資源調査等支援



P31.2016年8月16日リオ・オリンピック開
会式でジュサラ椰子苗木登場



P32.2016年8月26日ジュサラ椰子AFプ
ロジェクト会議風景



P33.2016年8月27日ホッポーザ集落モ
デル圃場での技術交流会参加者



P34.2016年9月12日DIABO鍾乳洞内



P35.2016年9月16日宮坂国人森林公園
Imigrantes



P36.2016年11月1日在サンパウロ日本
国総領事 中前氏モデル圃場訪問

4. 講師のSDGs実践活動とSDGs経営導入支援実績



4-6) 2016年支援活動



autores
Fernando Silveira Franco
Suzana Marques Rodrigues Alvares
Samuel Carvalho Ferreira da Rosa

colaboradores
Guery Yamazoe
Gabriel Souza Torres de Oliveira
Geraldo Francisco de Aguiar
Mário Terashima

ilustrações
Mariana Duarte Ferraz Franco
Layla Gabelle Muheim
Ana Beatriz Wolff

fotografias
Mariana Fernanda Rosa da Silva

projeto gráfico e diagramação
Gabriela Guenther | Estúdio Sambaqui

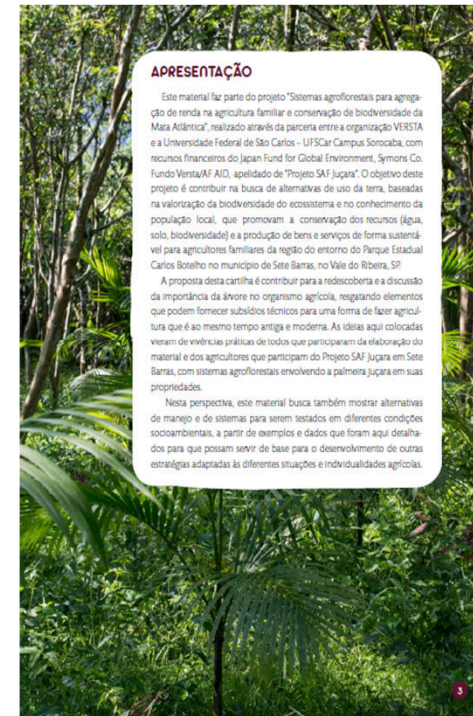
impressão
Destak Gráfica

AGRADECIMENTOS
Agradecemos aos agricultores agroflorestais das comunidades de Rio Preto e Raposa que apoiam o projeto e seguem firmes na luta diária pela vida e pelo acesso à comida verdadeira no campo e na cidade, e que muito generosamente participam na construção contínua dos conhecimentos que aqui estão apresentados, sendo eles: Antonio Lourenço, Aparecido Antonio da Silva, Elísio Magalhães de Oliveira, Geraldo Francisco de Aguiar, Maratias, João Carolina Barbosa Dias de Oliveira, Nelson Muniz, José H. Murakawa, José Cunha, Kazuhiro Yamamaru e Yoshimitsu Masato.

Dedicamos esta publicação, de forma especial, ao Sr. João que com sua força e carinho para conosco e com o visor, nos mostrou que sempre há tempo para fazer e lutar pelo que acreditamos, com certeza onde ele estiver, como nas alturas de seu terreno, estará plantando agroflorestas de sonhos e alegrias sempre.

ÍNDICE

- APRESENTAÇÃO 3
- INTRODUÇÃO 4
- 1. OS BARRIOS RAPOSA E RIO PRETO 5
- 2. A PROPOSTA DA AGROECOLOGIA 6
- 3. SISTEMAS AGROFLORESTAIS (AGROFLORESTAS) 5
- 4. A PALMEIRA JUÇARA 8
- 5. AS AGROFLORESTAS COM JUÇARA NO RIO PRETO E RAPOSA 20



APRESENTAÇÃO

Este material faz parte do projeto "Sistemas agroflorestais para agregação de renda na agricultura familiar e conservação de biodiversidade da Mata Atlântica", realizado através da parceria entre a organização VERSTA e a Universidade Federal de São Carlos - UFSCar Campus Sorocaba, com recursos financeiros do Japan Fund for Global Environment, Symors Co. Fundo Versta/AF AID, apelidado de "Projeto SAF Juçara". O objetivo deste projeto é contribuir na busca de alternativas de uso da terra, baseadas na valorização da biodiversidade do ecossistema e no conhecimento da população local, que promovam a conservação dos recursos (água, solo, biodiversidade) e a produção de bens e serviços de forma sustentável para agricultores familiares da região do entorno do Parque Estadual Carlos Botelho no município de Seta Barras, no Vale do Ribeira, SP.

A proposta desta cartilha é contribuir para a redescoberta e a discussão da importância da árvore no organismo agrícola, resgatando elementos que podem fornecer subsídios técnicos para uma forma de fazer agricultura que é ao mesmo tempo antiga e moderna. As ideias aqui colocadas vieram de vivências práticas de todos que participaram da elaboração do material e dos agricultores que participam do Projeto SAF Juçara em Seta Barras, com sistemas agroflorestais envolvendo a palmeira juçara em suas propriedades.

Nesta perspectiva, este material busca também mostrar alternativas de manejo e de sistemas para serem testados em diferentes condições socioambientais, a partir de exemplos e dados que foram aqui detalhados para que possam servir de base para o desenvolvimento de outras estratégias adaptadas às diferentes situações e individualidades agrícolas.

ジュサラ椰子AF栽培マニュアル(Fernando教授作成)

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-7) 2017年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるリオプレット+ハッピーザ集落AF農家栽培指導
- ◆地球環境基金ひろがる助成**200万円**による種苗・肥料等の購入支援+モデル圃場増設+フォローアップ指導+AF環境学習会+ジュサラ椰子AF啓発セミナー開催



P37.2017年9月13日ジュサラ椰子AFプロジェクト会議での山添氏講演



P38.2017年9月13日ハッピーザ村YMAMAMARU氏モデル圃場



P39.2018年2月26日OLIVEIRA氏圃場2014年栽培アラサ果実



P40.2018年2月28日ハッピーザ村でのジュサラ椰子AF啓発セミナー



P41.2018年2月9日ジュサラ椰子栽培農家での中高生向けAF環境学習会



P42.2018年3月23日コルデイロ・デファリス将軍市立学校でのAF環境学習会

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-8) 2018年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるリオプレット+ハポータ集落AF農家栽培指導
- ◆地球環境基金ひろがる助成**200万円**による種苗・肥料等の購入支援+モデル圃場増設+フォローアップ指導+AF環境学習会+ジュサラ椰子AF啓発セミナー+エコツーリズム調査



P43.2018年8月29日ジュサラ椰子AFプロジェクト会議での小野瀬氏講演



P44.2018年8月29日Nelson G.Muniz氏モデル圃場で技術交流



P45.2018年8月29日ハッポータ村YMAMAMARU氏モデル圃場



P46.2018年8月30日コルデイロ・デファリス将軍市立学校AF環境学習成果



P47.2019年2月22日YAMAMARU氏モデル圃場でのAF環境学習会



P48.2019年8月29日Geraldo氏モデル圃場のエコツーリズム土産品開発

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-9) 2019年支援活動

- ◆ブラジルカウンターパート組織によるジュサラ椰子AF+二次林栽培指導
- ◆地球環境基金ひろがる助成200万円による種苗・肥料等の購入支援+モデル圃場増設+フォローアップ指導+AF環境学習会+ジュサラ椰子AF啓発セミナー+エコツーリズム調査



P49.2019年8月29日ジュサラ椰子AFプロジェクト会議での小野瀬氏講演



P50.2019年8月29日SENAR コンサルタント Mario Terashima氏講演



P51.2019年8月29日VERSTAブラジル代表山添氏モデル圃場でのTV-Band収録



P52.2019年8月30日São João農場ジュサラ椰子二次林栽培地



P53.2019年8月30日São João農場ジュサラ椰子種苗二次林活着状況



P54.2019年9月3日サンパウロ州政府環境局森林院Bucchi総裁表敬訪問

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-10) 2020年支援活動

- ◆三井物産環境基金(150万円)+イオン環境財団(91万円)から助成金支援
- ◆ブラジルカウンターパート組織によるジュサラ椰子AF+二次林栽培指導
- ◆実施出来なかった大学生ジュサラ椰子AF栽培研修費等をジュサラ椰子等種苗費に代替

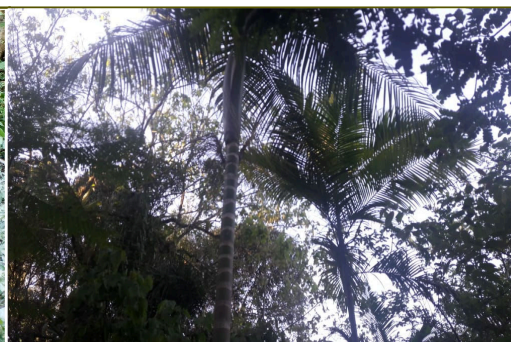
2019年末
中国武漢
発新型コロナウイルス
・パンデミック
発生！



P55.2020年11月11日CAJATI州有林放置バナナ根本に植付けられたジュサラ椰子苗木



P56.2020年11月26日セテバラス市リオプレット村Olimpio氏モデル圃場レモン苗栽培



P57.2020年11月26日セテバラス市リオプレット村Gerarudo氏圃場ジュサラ椰子果実開花



P58.2020年12月3日セテバラス市ハッポーザ村Cunha氏モデル圃場生育状況



P59.2020年12月3日バリケラス・アスー市L.Hideshima氏モデル圃場生育状況



P60.2020年12月3日レジストロ市Jairo氏モデル圃場生育状況

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



4-11) 2021年支援活動

- ◆三井物産環境基金(73万円)+イオン環境財団(165万円)から助成金支援
- ◆ブラジルカウンターパート組織によるジュサラ椰子AF+二次林栽培指導
- ◆実施出来なかった大学生ジュサラ椰子AF栽培研修費等をジュサラ椰子等種苗費に代替

新型コロナ
ウィルス・
パンデミックが世界中
で長期化
!



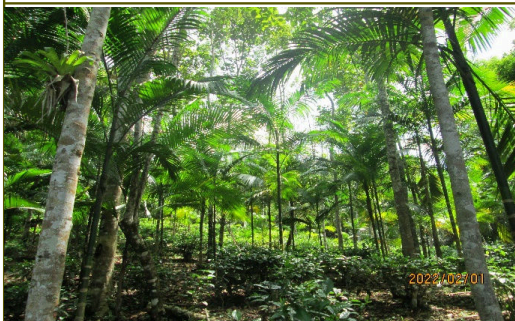
P61. 2021年9月5日パルクエラス市秀島ルツカス氏ジュサラ椰子+グアバAFモデル圃場



P62. 2021年11月17日リオプレット村生産ジュサラ椰子苗木をリオヴェルメリヨ村に運搬



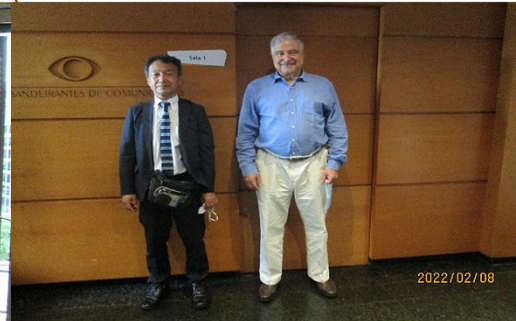
P63. 2021年12月15日セテバラス市市立小中学校生徒自宅設置の移動式ミニ苗床



P64. 2022年2月1日ハツポーザ村Kazutoshi Yamamaru氏圃場茶畑+ジュサラ椰子AF



P65. 2022年2月5日在サンパウロ日本総領事館の桑名総領事へ表敬訪問



P66. 2022年2月8日VERSTAカウンターパートTV-BANDのSaad社長へ表敬訪問

4. 講師のSDGs実践活動 とSDGs経営導入支援実績



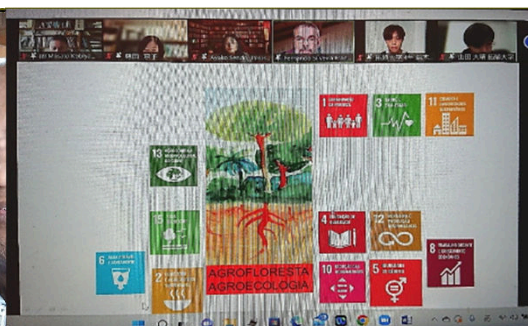
4-12) 2022年支援活動

- ◆三井物産環境基金(210万円)+イオン環境財団(275万円)から助成金支援
- ◆ブラジルカウンターパート組織によるジュサラ椰子AF・二次林モデル圃場拡大とフローアップ指導
- ◆日伯SDGs環境教育交流会を2022年10月、大学生ジュサラ椰子AF栽培研修を2023年2月に実施

新型コロナ
ウィルス・
パンデミックが世界中
で長期化し
経済的混
迷続く!



P67.2022年9月14日タピライ市農村組合本部
ジュサラ椰子AF説明会の様子



P68. 022年10月13日VERSTA主催日伯SDGs
環境教育交流会開催報告(拓殖大学HPより)



P69. 2023年2月8日ジュサラ椰子SAFプロジェ
クトセミナー参加(セテパラス市)



P70. 2023年2月8日レジストロ市ハッピーザ村
CUNHA氏モデル圃場視察



P71. 2023年2月9日サン・カルロス連邦大学環
境生態学Fernando教授との交流会



P72. 2023年2月10日TV-BAND Saad社長へ
の表敬訪問

4. 講師のSDGs活動とSDGs経営導入支援実績



5-1) VERSTAのSDGsアクション



図7. VERSTAのSDGsアクション概念図
All Copyright 禁無断転載 ©2023.Y.Onose

4. 講師のSDGs活動とSDGs経営導入支援実績



5-2) VERSTAのSDGs : 【目標4】質の高い教育をみんなに

VERSTAは、持続可能な開発と自然環境保護の重要性理解への貢献を目指しています。その一環として、**ジュサラ椰子の違法伐採**に父親と同行している中学生を対象に**AF環境学習会**を提供し、その結果、受講した中学生は自然環境保護は重要と考え始め、父親と一緒に違法伐採には行きたくないと言いはじめました



V3



【活動3】KAZUO YAMAMAROさんのAFモデル園場における支援地中学生への2018年AF環境学習会



【活動3】支援地中学校教室内における2018年AF環境学習会

4. 講師のSDGs活動とSDGs経営導入支援実績



5-3) VERSTAのSDGs : 【目標8】働きがいも経済成長も

VERSTAは、ブラジル国大西洋沿岸林内に居住する小農家向けにジュサラ椰子AFの導入機会を提供し、違法伐採に依存しない農家収入の改善への貢献を目指しています。



V4



【活動1】2018年度ジュサラ椰子AFプロジェクト会議



【活動1】2018年度ジュサラ椰子AF技術交流会

4. 講師のSDGs活動と SDGs経営導入支援実績



5-4) VERSTAのSDGs : 【目標15】陸の豊かさも守ろう

VERSTAは、**ブラジル国大西洋沿岸林再生・保全支援活動**を通じて、**毎年およそ26億トンのCO2を吸収**する地球上の**森林の再生・保全**により、**地球温暖化防止への貢献**を目指しています



【活動2】2017年度ジュサラ椰子AFモデル圃場調査



【活動2】2017年度ジュサラ椰子AFフォローアップ指導

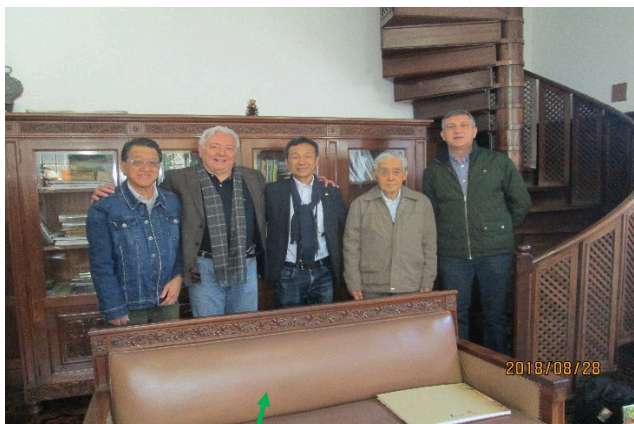
All Copyright 禁無断転載©2023.Y.Onose

4. 講師のSDGs活動と SDGs経営導入支援実績



5-5) VERSTAのSDGs : 【目標 17】パートナーシップで目標を達成しよう

☞VERSTAは、ブラジル国環境局森林院、サンパウロ州セテバラス市・レジストロ市、サン・カルロス連邦大学、サンパウロ連邦大学、TV-Band等とのパートナーシップにより、【活動1】～【活動4】による目標達成を目指しています。



【活動1】2018年度ジュサラ椰子AFカウンター
パート表敬訪問(森林院Bucci総裁)



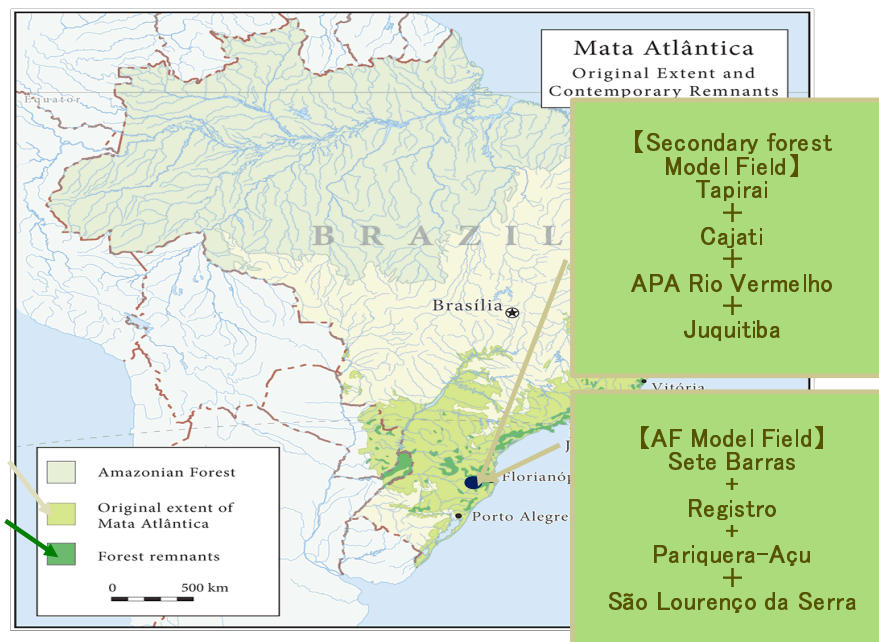
【活動1】2018年度ジュサラ椰子AFカウンター
パート表敬訪問(セテパラス市Martina市長)

4. 講師のSDGs活動とSDGs経営導入支援実績

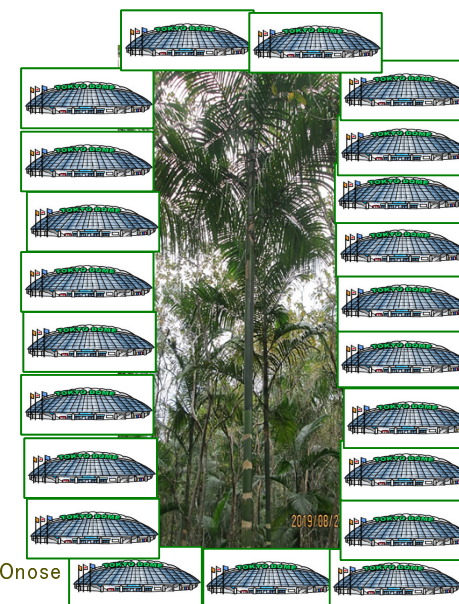


5-6) VERSTAのSDGs : 【目標13】気候変動に具体的な対策を

☛VERSTAは、ミッション【活動1】～【活動5】の実現によりビジョンの達成および2030SDGs目標達成への貢献を目指します。



◇AFモデル圃場面積KGI
☛東京ドーム22個分(2030年)



4. 講師のSDGs活動と SDGs経営導入支援実績



【印刷業界SDGs経営導入支援実績】

①東京都内シール印刷業研究会vieps定期研究会講演

□日時:2020年1月27日(月)18:00~19:50

□場所:東京都中小企業会館8階会議室C

□テーマ:「印刷業の持続的発展とSDGs活用法」

◇任意団体vieps1月勉強会◇

印刷業の持続的発展とSDGs活用法

2020年1月27日(月)

18:00~19:50

於:東京都中小企業会館8階会議室C

中小企業診断士

経営学博士(Ph.D.) 小野瀬 由一

4. 講師のSDGs活動と SDGs経営導入支援実績



【中小企業SDGs経営導入支援実績】

②武蔵野商工会議所サービス業部会勉強会講演

□日時:2020年6月5日(金)18:15~19:00

□場所:武蔵野商工会議所7F会議室

□テーマ:「中小企業の持続的発展とSDGs活用法」

中小企業の持続的発展とSDGs経営
~With新型コロナ禍の出口戦略~
Ver.1.1

Date : June 5th .2020
Place: 武蔵野商工会議所サービス業部会

小野瀬 由一
Mail : yoshi-o@tkg.att.ne.jp
Web : <http://www.versta.org/>

The slide features a green header with a white wavy line. Below the header is a globe with green continents. To the right of the globe is the text 'Date : June 5th .2020' and 'Place: 武蔵野商工会議所サービス業部会'. Below that is the speaker's name '小野瀬 由一', email 'yoshi-o@tkg.att.ne.jp', and website 'http://www.versta.org/'. On the right side, there are logos for VERSTA, AEB&LY, and a vertical stack of logos including 'Sustainable Global Environment', 'MITSUBI & CO. WILSON & CO.', and 'AEON Environmental Foundation'.

4. 講師のSDGs活動と SDGs経営導入支援実績



【医業業界SDGs経営導入支援実績】

③公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会 本部動画研修収録

- 日時：2020年11月24日（火）15:30～17:30
- 場所：ホスピタルビル5F公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会本部
- テーマ：「医業経営の持続的成長マネジメント導入法～With新型コロナ時代に対応するSDGs経営～」

公益社団法人 医業経営コンサルタント協会 動画研修

公益社団法人
日本医業経営コンサルタント協会
Japan Association of Healthcare Management Consultants

医業経営の持続的成長マネジメント導入法 ～With新型コロナ時代に対応するSDGs経営～

日時:令和2年11月24日(火)
場所:ホスピタルプラザ2Fセミナー室

医業経営コンサルタント・公認システム監査人
経営学博士(Ph.D.) 小野瀬 由一

All Copyright禁無断転載©2023.Y.Onose

4. 講師のSDGs活動と SDGs経営導入支援実績



【自治体議会SDGs導入による地方創生支援実績】

④第一法規 自治体議会議員専門Webメディア『議員NAVI』記事掲載

□掲載日：2021年4月26日（火）

□テーマ：SDGsを活用した地方創生への取組み

地方自治と議会の今をつかむ、明日につながる

議員NAVI 議員のためのウェブマガジン

特集・連載 カテゴリ別一覧 法律解説 政務活動費NAVI

TOP > 政策研究 > SDGsを活用した地方創生への取組み

政策の核心をつかむ
明日の論点

2021.04.26 政策研究

SDGsを活用した地方創生への取組み

ツイート LINEで語る いいね! 0

特定非営利活動法人VERSTA専務理事 小野瀬由一

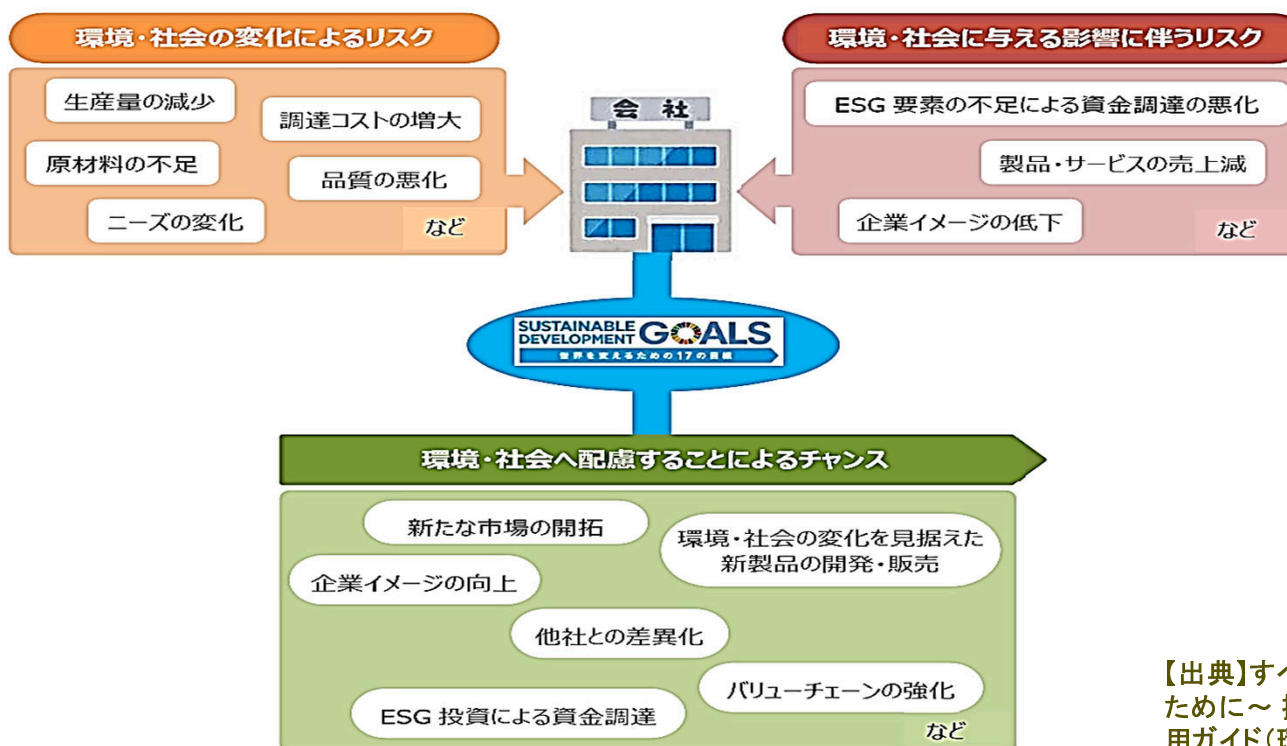


5. 医療関連サービス企業に 求められるSDGs経営導入法

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



1)SDGs経営の期待効果



【出典】すべての企業が持続的に発展するために～持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド(環境省平成30年6月)

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



2)PDCAサイクルによるSDGs経営取組み手順

◆SDGs経営のPDCAサイクル



【出典】すべての企業が持続的に発展するために～持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド(環境省平成30年6月)

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



《参考資料1.》産業別SDGs関係表

<SDGsとの紐付け早見表>

分野	取組内容	取組の対象となるキーワード	SDGs
エネルギー	使用量削減	省エネ 節電	7, 13
	エネルギー転換	燃料電池 天然ガス 再生可能エネルギー	7, 13
資源	使用量削減	節約 コピー用紙 電子媒体利用 工程転換	12, 13
	利活用	再生利用 バイオマス 未利用資源(間伐材など)	12, 13
廃棄物	発生量削減	一般廃棄物 産業廃棄物 長寿命製品	12
	3R リデュース・リユース・リサイクル	リターナブル容器 修理 再利用	12
大気	温室効果ガス 排出量削減	CO ₂ フロン カーボン・オフセット モーダルシフト エコドライブ	13, 17
	大気汚染物質 排出量削減	ばい塵(NOx, SOx) VOC モーダルシフト エコドライブ	9, 11, 13
水	使用量削減	水道使用量 節水 循環利用 中水利用 雨水利用	6, 14
	排水管理	下水道排水 排水処理 水質汚濁防止	6, 14
生物多様性	調達	原材料調達 認証制度(FSC, MSC, ASC, CoC)	14, 15
	事業所・社有地 での生物多様性	緑化 緑林 ビオトープ 社有地の保全・活用	15
	環境教育	社員教育 教材 教育支援 啓発	4, 13, 15
製品・サービス	原材料	再生原材料 認証原材料 グリーン購入 オーガニック フェアトレード	12, 13, 17
	開発	低燃費 長寿命化 節電 環境ラベル 環境配慮設計	7, 12, 13
	製造工程	製品アセスメント 省エネ 環境負荷低減	7, 12, 13
	流通	CO ₂ 削減 簡易包装	7, 12, 13
雇用	条件	高齢者雇用 障害者雇用 人権 出産 育児 介護	5, 8, 10
	環境	ワーク・ライフ・バランス 研修制度 福利厚生 働き方改革	5, 8, 10
社会・地域	貢献	地産地消 防災 防災 寄付 環境教育 途上国支援	4, 11, 12, 17
	配慮	景観 騒音 振動 悪臭 緑化	11, 12, 17

出典: すべての企業が持続的に発展するために～ 持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド(環境省平成30年6月)

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



《参考資料2.》バリューチェーンとSDGsの位置付け

チェック項目		SDGsとの関連															
平均・割合	製造	1	• 梱包材の重量やサイズの削減	12.5	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		2	• リサイクル可能率と"循環性"の最大統計	12.5	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	平均	3	• 製品ライフサイクルの環境配慮統計	×	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		4	• 消費者の健康に配慮した統計	3.8, 3.9	3	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		5	• 製品の重量やサイズの削減	×	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		6	• リサイクル可能率と"循環性"の最大統計	6.4, 12.5	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
製造業(製造業)	製造業の取り組み	7	• より持続可能な代替品の採用	12.2	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		8	• 開発における No Net Loss や Net Gain	7b, 9a, 14.2, 14.5, 15.1, 15.2	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	製造業のサプライヤー	9	• サプライヤーの管理体制の構築と支援・育成	2a, 8.3, 12a, 16.5, 17.3, 17.7	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		10	• 地域(小規模)サプライヤーからの供給	2.3, 9.2, 9.3, 11.a	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		11	• 持続可能なサプライヤーからの供給	2.4, 9.2, 9.4, 11.a, 12.7	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
製造業の提供	製造業の提供	12	• 立地決定における持続可能性基準の考慮	9.1, 9.2, 9.4, 11.c	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		13	• エネルギーや水の消費と排出量の削減	6.4, 7.3, 9.4, 11.6	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	製造業の提供	14	• 廃棄物管理の一元化と効率化	9.4, 11.6, 12.5	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		15	• クラウドシッピング販売	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
製造業(製造業) 位置	製造業の取り組み	16	• より消費者に近い小売業者の開業と支援・育成	9.2	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		17	• 革新的な革間技術	3.6, 9.4	3	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	製造業の提供	18	• 代替燃料の使用	7.2, 12.2	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23

チェック項目		SDGsとの関連															
製造業(製造業) 位置	製造業の取り組み	19	• 分散型製造ネットワークの検討	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		20	• スマートでグリーンな建物設備	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		21	• 設備と精通のネットワークの共有	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	製造業の提供	22	• 輸送計画の最適化(車両の高度利用や運行距離の減少など)	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		23	• より持続可能な輸送形態の使用(インターモーダル輸送等)	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		24	• バリューチェーンの短縮(調達において同様)	9.2	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
製造業の提供	製造業の提供	25	• 製品の環境に配慮した処分の支援	11.6	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		26	• 資源のリサイクル	9.4, 11.6, 12.5	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	製造業の提供	27	• 資源の再利用	6.4, 9.4, 11.6, 12.5	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		28	• バリューチェーンの可視化と改善(データの有効性と分析)	6.4, 7.3, 9.4, 12.7	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		29	• 製品のトレーサビリティにおける技術の活用	9.4	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
製造業の提供	製造業の提供	30	• 公正な賃金と労働者権の保障	1.4, 2.3, 8.5, 8.7, 8.8, 10.1, 10.2, 10.3, 16.6	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		31	• 高い環境、健康、安全基準の取組	8.8	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	32	• 責任投資、環境格付け、自然資本価値評価	1a, 2a, 7a, 8.10, 13a, 15a, 15b	8	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

【出典】すべての企業が持続的に発展するために～持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド(環境省平成30年6月)

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3) PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その1)

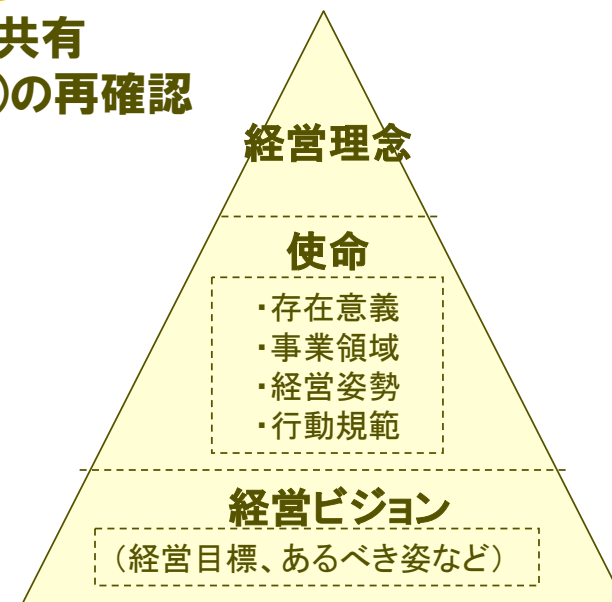
【手順1】SDGs経営導入の意思決定⇨話し合いと考え方の共有①

◆経営理念・使命・経営ビジョン構造

(1-1). 企業理念・使命(ミッション)の再確認と将来ビジョンの共有

- 企業理念・使命(存在意義・事業領域・経営姿勢・行動規範)の再確認
- 経営ビジョン(経営目標・あるべき姿など)の共有

1-1. 企業理念・使命の確認(例)		
企業理念	・普遍性をもつ 信念 ・ 価値観 (経営哲学)など	
使命 (ミ ッ シ ョ ン)	存在意義	・どのような 社会貢献 をするか
	事業領域	・どのような 機能 を提供するか
	経営姿勢	・どのような 組織文化 を創るか
	行動規範	・どのような 基準 で行動するか
目指すべき 経営ビジョン	・ある時点かでこうなっていたいという 到達点	



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度
ケース研修課題

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その2)

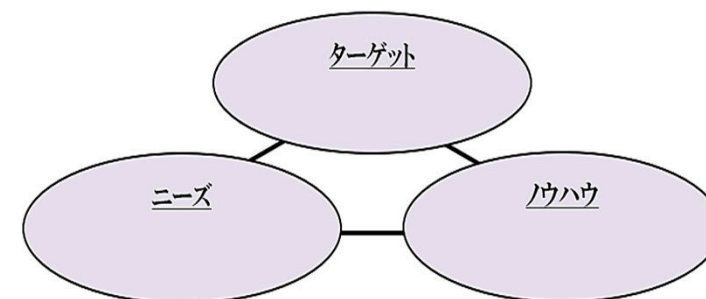
【手順1】SDGs経営導入の意思決定⇨話し合いと考え方の共有②

(1-2). 事業ドメインの確認

□顧客ターゲット・顧客ニーズ・ノウハウの再確認

1-2. 事業ドメインの確認(例)			
	ターゲット	ニーズ	ノウハウ
現状事業ドメイン	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の患者・利用者の年齢層・性別 ・地域の患者・利用者の居住地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな状態・症状・疾病を治したいのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな介護法・治療法が有効か
新事業ドメイン	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者・児童・障がい者等全ての住民 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者・児童・障がい者等はどんな介護・医療サービスがほしいのか ・クリーンエネルギーの使用 ・最新治療法の導入 ・気候変動の対策など 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者・児童・障がい者等への総合的な医療・福祉サービスの提供 ・再生可能エネルギーの使用 ・最新テクノロジーの活用 ・広域災害訓練の実施など

◆D.F.エイベルの事業ドメイン



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度ケース研修課題

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



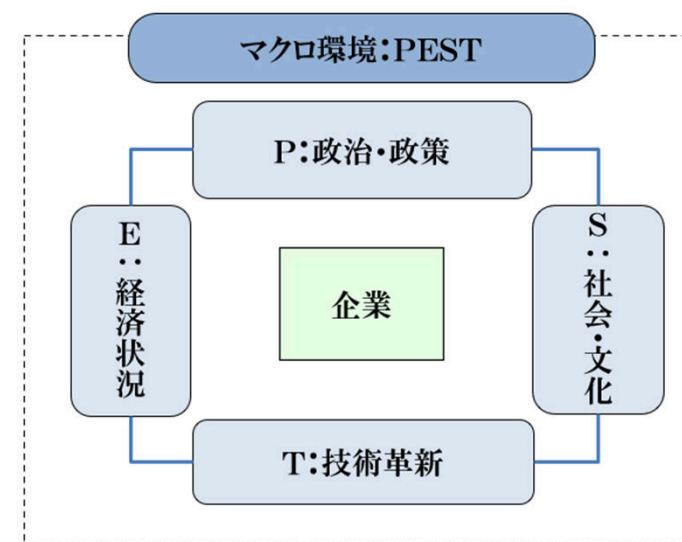
3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その3)

【手順2】SDGs経営PLANの策定⇨自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ①

(2-1). 外部経営マクロ環境情報収集

□外部経営マクロ環境の「PEST」分析

◆PEST分析の枠組み



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度ケース研修課題

2-1. 外部経営マクロ環境情報収集(例)	
政治・政策 (Politics)	・医療制度 ・介護保険制度 ・診療報酬制度 ・医療政策 ・介護政策 ・税制 ・裁判制度 ・判例 ・政治団体の動向など
経済状況 (Economy)	・景気 ・物価 ・成長率 ・金利・為替 ・給与動向など
社会・文化 (Society)	・人口動態 ・伝染病 ・ライフスタイル ・治安 ・宗教 ・教育 ・自然環境 ・気象災害など
技術革新 (Technology)	・ICT動向 ・DX動向 ・AI動向 ・ロボット技術 ・最新治療機器 ・新治療薬 ・新ワクチンなど
その他	・流通革新 ・地球環境保全など

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



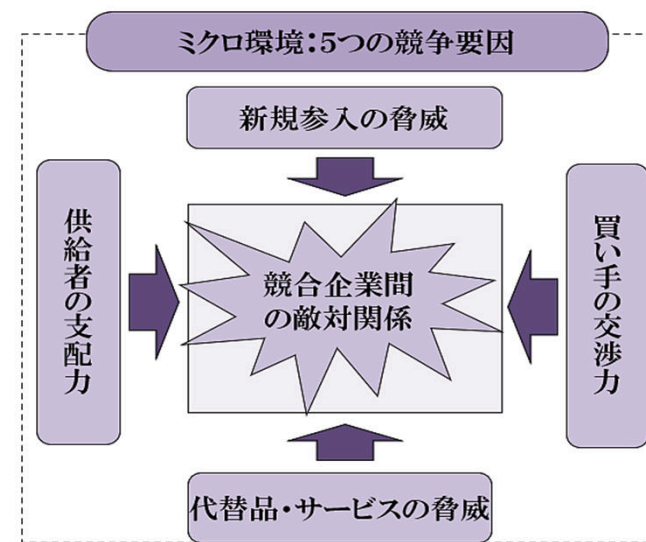
3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その4)

【手順2】SDGs経営PLANの策定⇨自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ②

(2-2). 外部経営マイクロ環境情報収集

□外部経営マイクロ環境の「5つの競争要因」分析

◆M.E.ポーターの「5つの競争要因」



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度ケース研修課題

2-2. 外部経営マイクロ環境情報収集(例)	
新規開業の脅威	・予想される 新規開業 やその可能性 ・ 新規参入障壁 の高さなど
競合病院・施設間の敵対関係	・医療・介護の 経済規模 ・医療・介護の 成長性 ・医療・介護の 収益性 ・医療・介護の コスト構造 ・ 競合病院・施設 の動向など
代替品・サービスの脅威	・患者・利用者の医療・介護ニーズを満たす別の 代替治療 ・ 一般用薬品(OTC)サービス など
患者・利用者のサービス交渉力	・患者・利用者の 医療・介護ニーズの変化 ・患者・利用者への インフォームドコンセント ・患者・利用者 情報開示請求 など
医療・介護機器業者等の支配力	・医療・介護 機器仕入先 との力関係 ・ 薬剤・医療材料仕入先 との力関係 ・ 食事材料仕入先 など

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3) PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その5)

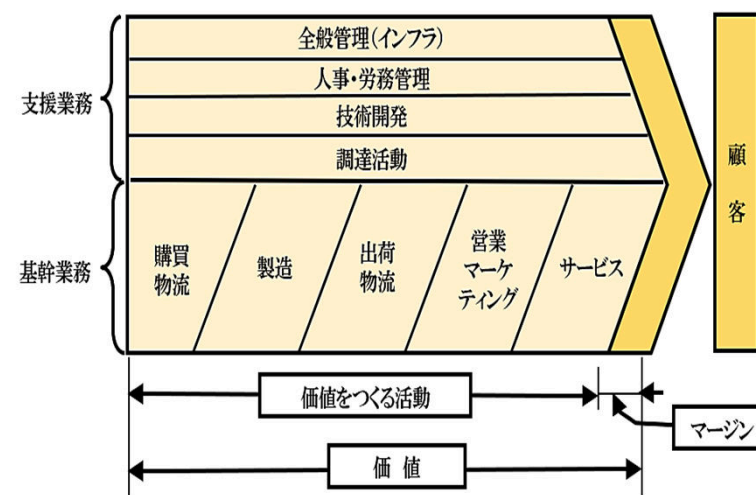
【手順2】SDGs経営PLANの策定 → 自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ③

(2-3). 内部経営環境情報収集

□内部経営環境の「バリューチェーン」分析

3. 内部経営環境情報収集(例)	
人事・労務・教育、事務管理	・職員採用・育成管理 ・人的資源管理など
診療・介護、薬剤サービス管理	・カルテ管理 ・処方箋管理 ・ケアプラン管理など
病院・介護施設建築管理	・病院・介護施設建設管理 ・設備備品管理など
病院・介護物品等調達管理	・病院・介護器材管理 ・病院・介護材料管理など
病院・介護施設財務管理	・病院・介護施設資金管理 ・経営分析管理など
病院・介護施設IT・情報管理	・病院・介護IT・情報機器導入・運用・更新管理など
病院・介護施設安全・リスク管理	・病院・介護情報セキュリティ・非常事態管理など
病院・介護施設の持続的成長管理	・病院・介護SDGs17G+169T管理など

◆M.E.ポーターの「バリューチェーンモデル」



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度ケース研修課題

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3) PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その6)

【手順2】SDGs経営PLANの策定 → 自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ④

(2-4). 経営戦略と重要成功要因(CSF)の明確化

□クロスSWOT分析による経営戦略の策定

4. 病院のクロスSWOT分析(例)				
CSF	【付加価値創造原則】 【コアコンピタンス原則】 【選択と集中原則】 【最適資源配分原則】		外部環境	
			機会 (O)	脅威 (T)
内部環境	強み (S)	<ul style="list-style-type: none"> ○通院・入院患者の拡大 ○職員の優秀なサービス ○先進医療設備・機器の導入 ○優れた医師・看護師の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ◎高齢者人口の増大 ◎医療国民皆保険制度など 	<ul style="list-style-type: none"> ▲医療報酬の削減傾向 ▲競合病院・クリニック増加など
	弱み (W)	<ul style="list-style-type: none"> ×通院・入院患者の減少 ×診療収入と支出の不均衡 ×貧弱な医療施設と医療技術 ×貧弱な医療チームワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 【拡大・強化戦略OS】 ・地域医療計画対応病院タイプ選択 ・福祉サービスの開発(高齢者等) ・病院の海外展開など 	<ul style="list-style-type: none"> 【差別化戦略ST】 ・報酬加算取得の強化 ・大学連携によるスタッフ採用など
			<ul style="list-style-type: none"> 【新市場戦略WO】 ・地域間での患者マーケティング拡大 ・経営部門・IT部門の強化 ・スタッフ教育の強化など 	<ul style="list-style-type: none"> 【リスク回避戦略WT】 ・撤退条件の明確化 ・空き病床対策の強化 ・リスク管理マニュアル策定・訓練など

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法

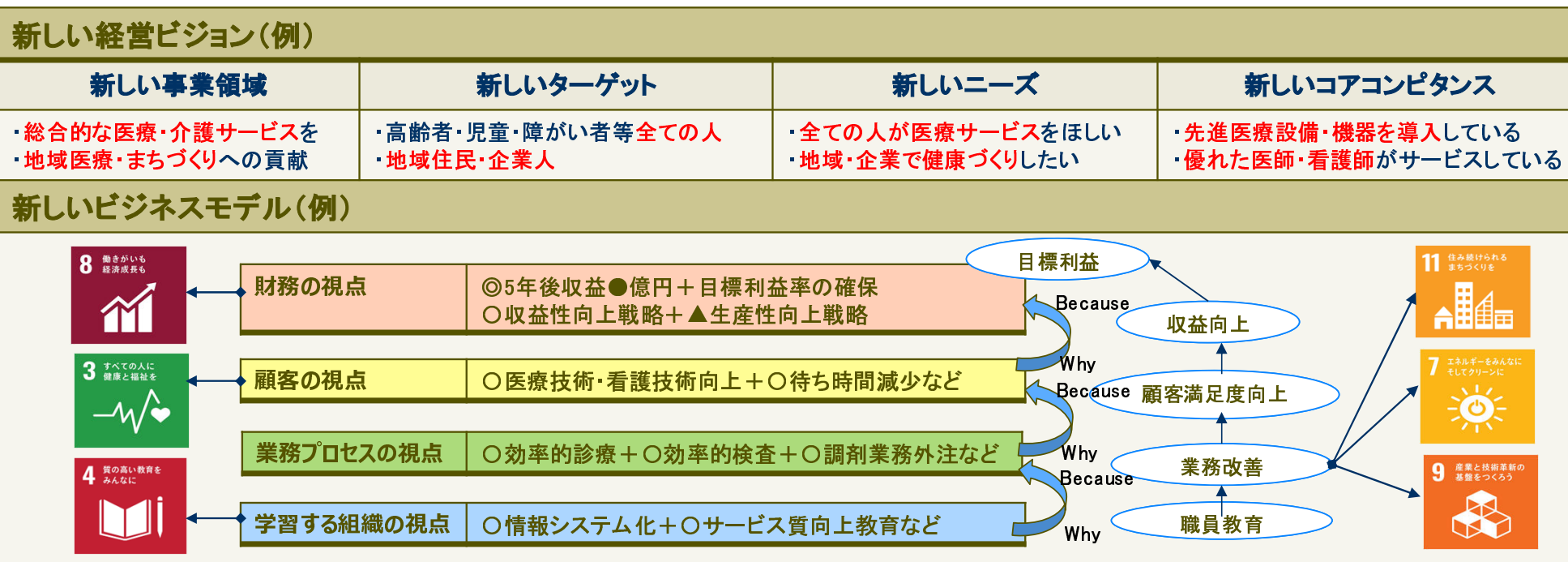


3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その7)

【手順2】SDGs経営PLANの策定・自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ⑤

(2-5). あるべき姿の構築とSDGsとの紐づけ

□新しい経営ビジョンとビジネスモデルのSDGsへの紐づけ



5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



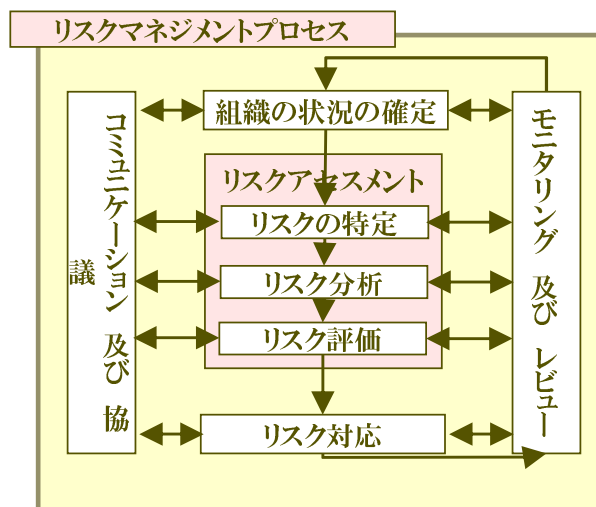
3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その8)

【手順2】SDGs経営PLANの策定⇨自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ⑥

(2-6). リスク評価と対応策①

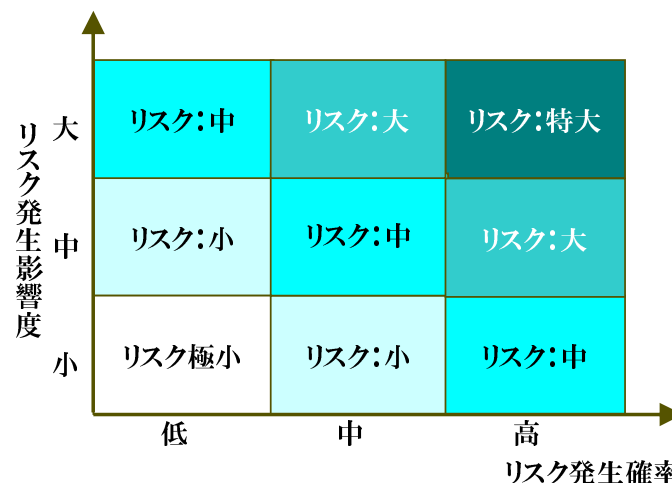
□経営リスクの特定とリスク分析・評価

◆リスクマネジメントの枠組み



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度ケース研修課題

◆リスクマトリックス表



【出典】ITコーディネータ資格認定制度2020年度ケース研修課題

All Copyright禁無断転載©2023.Y.Onose

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その9)

【手順2】SDGs経営PLANの策定⇨自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ⑦

(2-7). リスク評価と対応策②

□経営リスクへの対応と評価

4. リスク評価と対応策(例)

視点	リスクの特定	影響	リスクの予防策	確率	リスク顕在時の対応策
全ての人の医療ニーズに基づき優れた医師・看護師による医療サービスが提供できる	・全ての人の医療ニーズを収集・分析できない	大	・全ての人の医療ニーズを収集・分析するための院内研修を行う	中／低	・原因分析の上、原因を除去して収集・分析を行う
	・全てのの人に病院情報が伝わっていない	大	・市との連携で市報に病院情報を掲載し、病院情報を浸透させる	中／低	・社会福祉協議会と連携し、障がい者向け情報発信を行う
	・コロナ患者が増えて、来院者が減っている	大	・定期通院患者は、電話を掛けて、業院情報を伝え、通院を勧める	中／低	・地域中核病院として、クリニック等との連携研修を行う
地域・企業の健康ニーズに基づき健康診断サービスが提供できる	・企業・地域に病院の健康診断サービス情報が伝わっていない	大	・病院ホームページ等で健康診断サービスの情報発信を徹底する	中／低	・SNS等への情報発信により健康診断サービス提供の多様化を行う
	・企業の健康診断のための来院者が増えない	大	・企業へのアンケート調査を行い、ニーズの収集分析を行う	中／低	・原因分析の上、原因を除去するための対応策を行う
	・地域の健康診断のための来院者が増えない	大	・地域へのアンケート調査を行い、ニーズの収集分析を行う	中／低	・原因分析の上、原因を除去するための対応策を行う
...

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3) PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その10)

【手順2】SDGs経営PLANの策定・自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ⑧

(2-8). SDGs経営戦略目標の策定

□SDGsとCSFの関係+KGIとKPIの策定

7. SDGs経営戦略目標の策定(例)								
視点	CSF	KGI		KGI実現のための 実行項目(達成時期)	KPI		KPI実現のための 実行項目(達成時期)	担当部門
		指標	目標値		指標	目標値		
財務		・事業収益 ・〇〇利益率	●億円 ●%	・5年後				・会計部門
顧客	・全ての人 が検査・診 療を受け 満足して いる	・患者数増加率 ・患者待ち時間	●%UP 平均●分	・患者数調査(年2) ・患者待ち時間調査(年2)	・小児・障 がい者来 院人数 ・検診件数	●人以上 ●件以上	・小児・障 がい者来 院増加 ・市民・企 業健康診 断実施	・総務部門 ・事務部門
業務 プロセス	・検査・診 療に関 する業 務改善 が出来 ている	・診療時間 ・検査時間 ・調剤時間	●分 ●分 ●分	・診療時間調査(年2) ・検査時間調査(年2) ・調剤時間調査(年2)	・在院日数 ・外部検査 件数 ・外部調査 件数	平均●日 ●件以上 ●件以上	・電子カル テの導入 ・外部検査 機関の拡 充 ・外部調剤 薬局の拡 充	・診療部門 ・看護部門 ・薬剤部門
学習 する 組織	・診療情報 管理シス テムが進 化してい る ・人材教育 システム が進化し ている	・電子カル テ入力時 間 ・HP患者 書き込み 件数 ・週間研 修時間	・患者1人 当り●分 ・患者● 件 ・職員年 平均●時 間	・カルテ入 力時間調 査(年2) ・患者HP 書込み調 査(年2) ・職員研 修時間調 査(年2 回)	・患者問 合件数 ・患者HP アクセ ル件数 ・職員外 部研修 件数 ・目標達 成率	月●回 月●回 月●件 ●%	・SFAシス テムの導 入 ・HPアクセ ス調査の 実施 ・職員外 部研修の 実施 ・SDGsプ ラン・モ ニタリ ング実 施	・情報シ ステム部 門 ・人事労 務部門

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その11)

【手順2】SDGs経営PLANの策定 ▣ 自院の活動の棚卸とSDGsへの紐づけ⑨

(2-9). SDGs経営実行態勢の構築

□実行体制・達成スケジュール・予算等の策定

8. SDGs経営実行態勢の構築(例)

実行体制 (役割・責任)	<div style="text-align: center;"> <p>プロジェクトリーダー：理事長・病院長</p> <p>プロジェクトマネージャー：総務部長</p> <p>医業経営コンサルタント</p> <p>プロジェクト事務局</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">診療部門 ・部門長 ・担当者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">看護部門 ・部門長 ・担当者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">薬剤部門 ・部門長 ・担当者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">情報システム部門 ・部門長 ・担当者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">人事労務部門 ・部門長 ・担当者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">事務部門 ・部門長 ・担当者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">会計部門 ・部門長 ・担当者</div> </div>																													
達成スケジュール	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #f4a460;"> <th style="width: 15%;">部門別</th> <th style="width: 15%;">20X1年度</th> <th style="width: 15%;">20X2年度</th> <th style="width: 15%;">20X3年度</th> <th style="width: 15%;">20X4年度</th> <th style="width: 15%;">20X5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全社</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">SDGs経営業務ルール策定 →</td> </tr> <tr> <td>総務部門</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">患者数調査・患者待ち時間調査実施 →</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>						部門別	20X1年度	20X2年度	20X3年度	20X4年度	20X5年度	全社	SDGs経営業務ルール策定 →					総務部門	患者数調査・患者待ち時間調査実施 →					...					
部門別	20X1年度	20X2年度	20X3年度	20X4年度	20X5年度																									
全社	SDGs経営業務ルール策定 →																													
総務部門	患者数調査・患者待ち時間調査実施 →																													
...																														
予算	・SDGsプロジェクト予算 ○○○(千円)																													
その他	・SDGsプロジェクトの実行に向けて、次期経営戦略の「5年後収益●●億円+○○利益率●%」計画を達成するための新しい経営ビジョンや持続的成長のための新たなCSFを実現する「SDGs経営」の必要性を明示する。																													

5. 医療関連サービス企業に求められるSDGs経営導入法



3)PDCAサイクルに基づくSDGs経営導入の進め方(その12)

【手順3】SDGs経営アクションプランの策定とモニタリング&コントロール

(3). SDGs経営アクションプランの策定とモニタリング&コントロール

□SDGs経営アクションプランの策定と実行記録

9. SDGs経営アクションプランの策定とモニタリング&コントロール(例)								
視点	CSF	KPI		モニタリング		コントロール(5W1H)		担当部門
		指標	目標値	年度中期	達成度	要因分析例	対策検討例	
財務	・持続的成長可能収益の確保	・事業収益 ・〇〇利益率	●億円 ●%	○億円 ○%	○% ○%	・小児・障がい者の検査・診療収益の不足		・会計部門
顧客	・全ての人々が検査・診療を受け満足している	・小児・障がい者来院人数 ・検診件数	●人以上 ●件以上	○人 ○件	○% ○%	・小児・障がい者組織との提携・PR不十分	・小児・障がい者組織との提携	・総務部門 ・事務部門
業務プロセス	・検査・診療に関する業務改善が来ている	・在院日数 ・外部検査件数 ・外部調剤件数	平均●日 ●件以上 ●件以上	平均○日 ○件数 ○件数	○% ○% ○%	・電子カルテ利用 ・内部検査機能不足 ・内部部調剤機能不足	・電子カルテ利用 ・内部検査機能拡充 ・内部部調剤機能拡充	・診療部門 ・看護部門 ・薬剤部門
学習する組織	・診療情報管理システムが進化している ・人材教育システムが進化している	・患者問合件数 ・患者HPアクセス件数 ・職員外部研修件数	月●回 月●回 月●件	月○回 月○回 月○件	○% ○% ○%	・SFAシステム利用不足 ・HPアクセス調査不足 ・職員外部研修不足 ・SDGs計画・モニタリング未整備	・SFAシステム利用教育 ・HPアクセス調査実施 ・職員外部研修実施 ・SDGs計画・モニタリング&コントロール実施	・情報システム部門 ・人事労務部門

5. 医療関連サービス企業に 求められるSDGs経営導入法 (まとめ)



4)医療関連サービス企業の「SDGs経営」導入ステップ

【ステップ1】 SDGs 17G&169Tの理解とサプライチェーンを含む自社の課題認識



【ステップ2】 Withコロナ時代のクロスSWOT分析に基づく自社の内部環境（強み・弱み）+ 外部環境（機会・脅威）を踏まえた経営戦略と重要成功要因（CSF）の策定



【ステップ3】 Withコロナ時代の自社の新経営ビジョン設定 + 新ビジネスモデル構築 + リスク分析 + 収支シミュレーション + BEP分析の実施



【ステップ4】 Withコロナ時代の自社のKGI（目標） + KPI（評価指標）と評価方法を踏まえた短中長期計画（体制・スケジュール・予算等）の策定



【ステップ5】 Withコロナ時代の自社の短中長期計画のPDCAサイクルに基づくモニタリング&コントロールによる達成度評価&要因分析と対策検討 + スパイラルアップの実現

最後に一言



- ▣ 本日はご清聴を誠に有難うございました！
- ▣ 「SDGs 経営」導入について、皆様からのご支援のご相談をお待ち申し上げます。
- ▣ ご相談は以下によりお問合せ下さい。
メール：yoshi-o@tkg.att.ne.jp
モバイル：090-9103-8000
FB：<https://www.facebook.com/profile.php?id=100012340368732>
SKYPE:yoshikazu.0235732367